Calorio PhotoPC Link

L-400
ユーザーズガイド







EPSON

4044684-00
XXX

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
それぞれのマークには次のような意味があります。

マーク

注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
ポイント	必ず知っておいていただきたいことを記載しています。
メモ	知っておくと便利なことを記載しています。
	関連した内容の参照ページを示しています。

商標等の表記

- 商標DPOFは、「デジタルカメラのプリント情報に関するフォーマット、DPOF」に従った製品であることを示すもので、キヤノン株式会社、イーストマンコダック社、富士写真フィルム株式会社、松下電器産業株式会社が仕様書Version1.00に対する著作権を保有しています。
- DCFは（社）電子情報技術産業協会（JEITA）で標準化された「Design rule for Camera File system」の規格略称です。
- PRINT Image Matchingは当社の登録商標です。
- PRINT Image Framerは当社の登録商標です。本文中で用いるP.I.F.はPRINT Image Framerの略称です。
- MultiMediaCardは、ドイツInfineon Technologies AG社の商標であり、MMCA（MultiMediaCard Association）へライセンスされています。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

製品をお使いいただく前に

安全上の注意

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書をお読みください。
- 本製品、同梱品、およびオプション品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には、必ず本書および製品添付の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。
- この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定され、以下の操作を行うと、火災・感電・けがなどの恐れがありますので、絶対に避けてください。

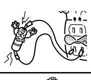
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		

⚠警告

電池を電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口に直接接続しないでください。



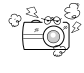
電池の－と＋を針金などの金属で接続（ショート）したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち歩いたり保管したりしないでください。



電池の液が目に入った場合、皮膚、衣服に付いた場合には、直ちに水で洗い流し、医師の治療を受けてください。



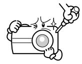
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。



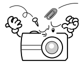
感電・火災の原因になります。
すぐに本体から電池を抜いて、また電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

⚠警告

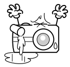
分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災の原因になります。



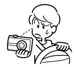
開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり落としたりしないでください。
感電・火災の原因になります。



異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因になります。
すぐに本体から電源を抜いて、また電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



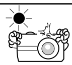
歩行中や、自動車・オートバイ・自転車などを運転しながら使用しないでください。
転倒・交通事故などの原因となります。



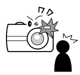
布団などで覆った状態で使用しないでください。特にACアダプタの設置ではご注意ください。
熱がこもってケースが変形したり、感電・火災のおそれがあります。



太陽や強い光に向けて撮影しないでください。
目に傷害を起こすおそれがあります。



カメラを人の前に近づけて撮影しないでください。
目の近くでフラッシュを発光させると視力障害を起こす危険があります。特に乳幼児を撮影するときは、1m 以上離れてください。



可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。（電源を切ってください。）
引火・爆発の原因になります。

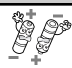


各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災のおそれがあります。

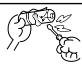
■ 電池についての警告

⚠警告

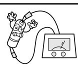
電池の向きを逆にしてカメラに入れないでください。



電池の外装チューブをはがしたり、傷をつけないでください。



乾電池は充電しないでください。（2 次）充電池は専用の充電器以外で充電しないでください。



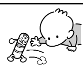
新旧電池、別の商品の電池を混ぜて使わないでください。



電池が液漏れしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたときは、使用しないでください。



小さなお子さまの手の届くところには、保管・放置しないでください。
電池を飲み込んでしまうおそれがあります。



■ 液晶モニタについての警告

⚠警告

液晶モニタが破損した場合、中の液晶には十分注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。



- 皮膚に付着した場合､付着物をふき取り水で流し石鹸でよく洗浄してください。
- 目に入った場合、きれいな水で最低 15 分以上洗浄したあと、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合、水で口の中をよく洗浄し大量の水を飲んで吐き出したあと、医師の診断を受けてください。

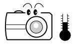
使用上の注意

本製品は精密な機械、電子部品で作られています。次のような場所での使用や保管は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ほこりや塵の多い場所	湿度変化の激しい場所
		
温度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
		
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	振動のある場所
		

⚠注意

本製品は、以下の環境で使用してください。



- 温度 5℃～ 35℃（動作時）/ － 20℃～ 60℃（保管時）
- 湿度 30％～ 80％（動作時、非結露）/10％～ 80％（保管時、非結露）

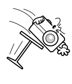
本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。

動作不良や故障の原因となり、けがをするおそれがあります。



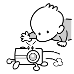
不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）や、他の機器の振動が伝わる所など、振動しがちな場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

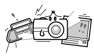


本製品の上に乗ったり、物を置かないでください。特に小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。

倒れたり、壊れたりして、けがをするおそれがあります。

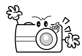


テレビ・ラジオに近い場所では使用しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合していますが、微弱な電波は発信しております。お近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。



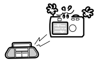
フラッシュにゴミなどが付着しないようにしてください。

発煙や発火の原因になります。



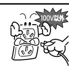
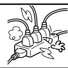
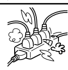
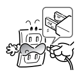
■ 液晶モニタについてのご注意

⚠注意

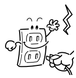
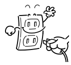
🚫	**液晶モニタは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品では絶対にふかないでください。** 変形、変質、ひび割れなどのおそれがあります。	
🚫	**AMラジオやチューナーの近くでは使用しないでください。雑音電波の影響を受けることがあります。**	

ACアダプタ使用上の注意

⚠警告

🚫	**同梱のACアダプタは本機専用です。他の機器には使用しないでください。** 発煙や発火など危険な状態になる可能性があります。	
🚫	**指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。	
🚫	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電の原因になります。	
🚫	**電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。** 火災の原因となります。	
🚫	**テーブルタップや分岐コンセントは使用しないでください。**	
🚫	**電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。** • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まないでください。 • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んでください。 • 破損した電源ケーブルを使用しないでください。電源ケーブルが破損したら、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 • 電源ケーブルは、コネクタ部を持って取り外してください。 • 電源ケーブルを加工しないでください。 • 電源ケーブルの上にものを載せないでください。 • 電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 • 電源ケーブルが伸びきった状態では使用しないでください。 • 電源ケーブルでACアダプタを吊り下げないでください。 • 電源ケーブルやACアダプタのコネクタに、クリップなどの金属製のものを接触させないでください。 • 電源ケーブルを熱器具の近くに配線しないでください。	

⚠注意

電圧変動や電気的なノイズを発生する機器（大型モーターを使っている機器）などから離れたコンセントを使用してください。	
ACアダプタが汚れたときは、乾燥した布または水をつけて固くしぼった布でふき取ってください。この際、電源ケーブルをコンセントから取り外してください。 シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は絶対に使用しないでください。	
ACアダプタには電源スイッチがついていません。 万一接続機器側で異常が発生した場合は、すぐに電源ケーブルを抜いて、お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターにご連絡ください。	
破損した電源ケーブルを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。	
雷が鳴り始めたら使用しないでください。 感電の原因となります。その際、ACアダプタは速やかに電源ケーブルをコンセントから抜いてください。	
連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	

必ずお読みください

■本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によって撮影、記録、データ転送などが正常に行えなかった場合、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用､および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償致しかねます。

■動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には､動作確認をし､本製品が正常に機能することをご確認ください。また、本製品やメモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず､たとえ本製品の保証期間内であっても､弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

■液晶モニタについて

一部に常時点灯または常時点灯しない画素が存在することがあります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

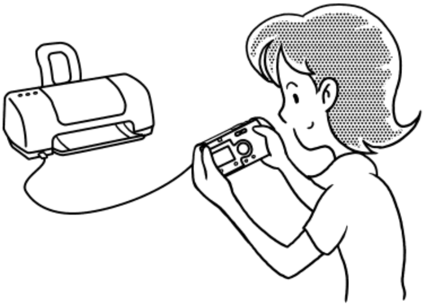
本機の特長

エプソンL-400をお買い上げいただきありがとうございます。本製品は、高品位な画像を簡単に撮れるデジタルカメラです。カメラから直接プリントできる、携帯電話機と接続して画像が送れるなど、多彩な機能が搭載されています。本書をよくお読みになり、末永くご使用ください。

カメラからダイレクトプリントできます

USBを搭載したエプソン製プリンタ（対応機種48ページ）を使えば、パソコンがなくても、カメラからプリンタへ直接プリントできる「ダイレクトプリント」機能を搭載しています。

☞P.48「ダイレクトプリント」

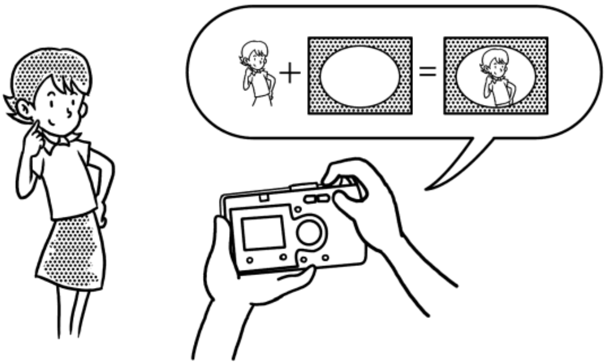


写真にフレームを付けて撮影できます

写真にオリジナルのフレーム（額縁）を付けて撮影ができ、そのまま「ダイレクトプリント」もできます。

また、フレームの種類も変更できます。

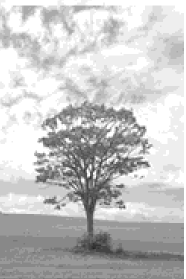
☞P.58「PRINT Image Framerについて」
☞P.48「ダイレクトプリント」

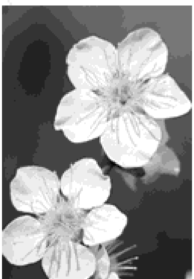


目次

付 録 107

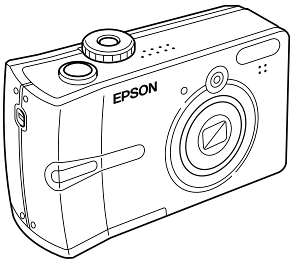
準備しよう



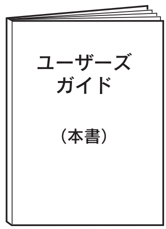




同梱物の確認

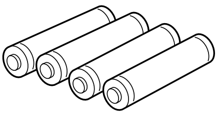
次のものが同梱されていること、それぞれの部品に損傷がないことをお確かめください。万一不都合がございましたら、お買い求めいただいた販売店にお問い合わせください。



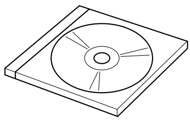
□カメラ本体



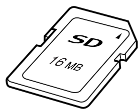
□ユーザーズガイド（本書）
□お客様情報カード
□保証書



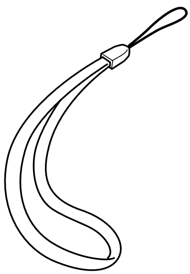
□単3アルカリ乾電池4本



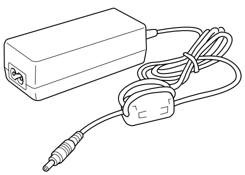
□ CD-ROM 1 枚



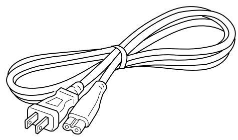
□ SD メモリーカード（16MB）
※ SD メモリーカードはあらかじめカメラにセットされています。



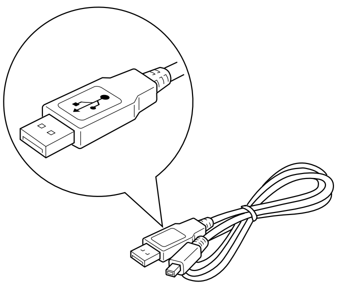
□ストラップ



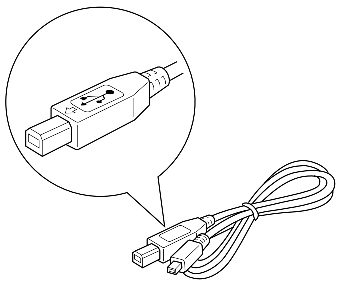
□ AC アダプタ本体（A211H）



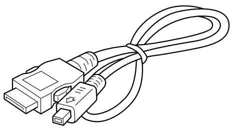
□ AC100V 用電源ケーブル



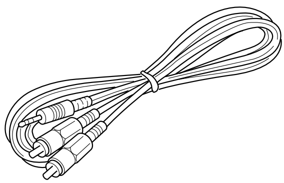
□パソコン接続ケーブル
※ USB ダイレクトプリント対応プリンタと接続するときにも使います。



□プリンタ接続ケーブル



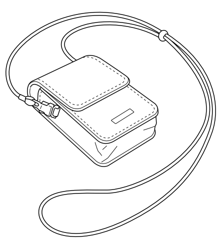
□携帯電話接続ケーブル
※ このケーブルはauの携帯電話のみに対応しています。
☞P.91



□ビデオケーブル

※このほかにも各種ご案内などが同梱されている場合があります。

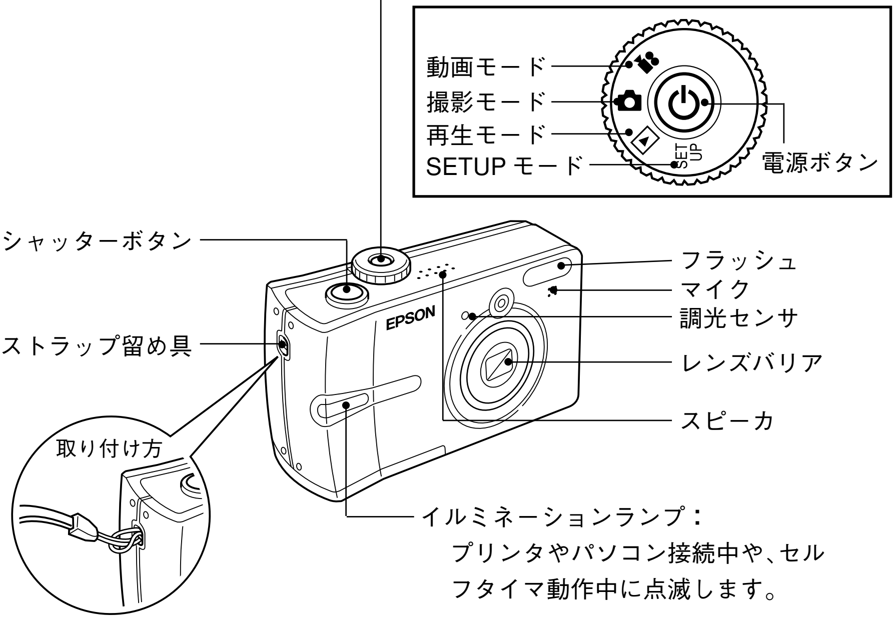
■オプション品のご案内



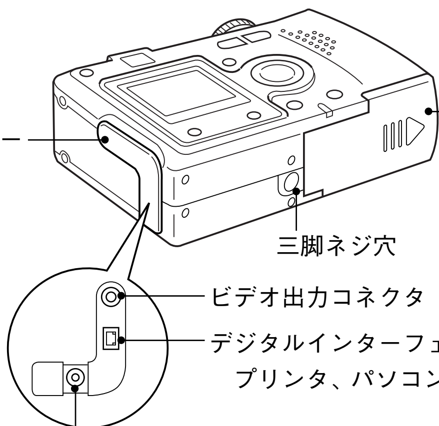
□専用ケース（LASC1）
別売りで、専用ケースをご用意しています。

各部の名称

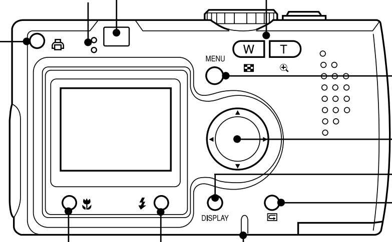
■前面



■底面 / 側面



■背面（操作部）



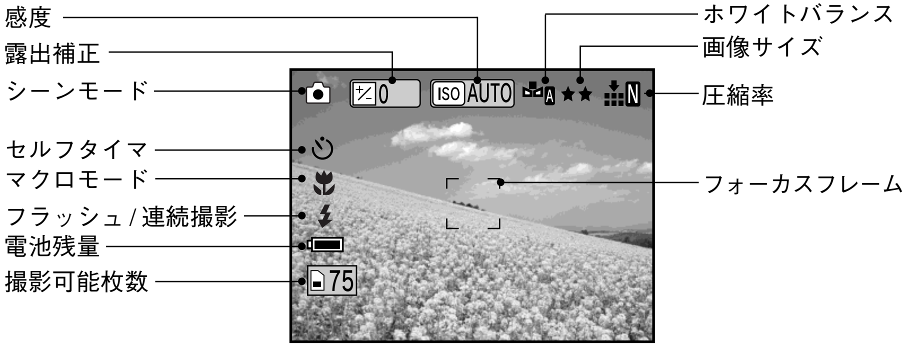
■ランプの表示

ランプ表示でカメラの状態が確認できます。通常時、ランプは点灯しません。

ランプの状態			カメラの状態
ランプ名	色	状態	
イルミネーションランプ	青	ゆっくり点滅	• 電源投入時 • パソコン、プリンタ、携帯電話機との通信中
	赤	点滅	• セルフタイマ動作中 • 動画撮影中
撮影ランプ（上）	緑	点灯	• ピントが合いました
		点滅	• 節電中 • 動画撮影中 • 画像処理中 • フラッシュチャージ中 • ピント合わせできませんでした
撮影ランプ（下）	赤	点滅	• 電池残量がありません • 露出測定できませんでした
メモリカードアクセスランプ	橙	点灯	• 撮影データ書き込み中 • 撮影データ読み込み中 • パソコンとデータ通信中

※イルミネーションランプ、撮影ランプ（上）、撮影ランプ（下）の 3 つが同時に点滅する場合は、エラー状態です。

■液晶モニタ表示（撮影モード時）



メモ

設定により、表示されるアイコンは異なります。

■モニタに表示されるアイコン

モニタに表示されるアイコンでカメラの設定状態が分かります。

シーンモード	ノーマルモード、風景モード、ポートレートモード
露出補正	(＋2.0 ～－2.0)
感度	ISO AUTO (AUTO・100・200・400)
ホワイトバランス	WB ホワイトバランス、AUTO、デイライト、 曇天、白熱灯、蛍光灯
画像サイズ	★ 標準（640 × 480）、★★ 精細（1600 × 1200）、 高精細（2304 × 1728）
圧縮率	N ノーマル、F ファイン
セルフタイマ	2 10 (2 秒・10 秒)
マクロモード	マクロ
フラッシュ / 連続撮影	A 自動発光、発光禁止、赤目禁止、強制発光、 連続撮影
電池残量	(電池残量)
撮影可能枚数	125 (枚数)
撮影時	手ぶれ注意
再生時	動画、P.I.F. フレーム付き画像、表示できないデータ、 動画音声（最大）、動画音声（無音）、 スライドショー、情報表示、携帯電話接続

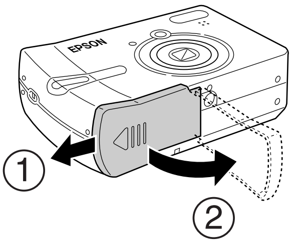
■電池 / メモリカードカバーの開け方

注 意

カメラの電源が入っていないことを必ず確認してください。

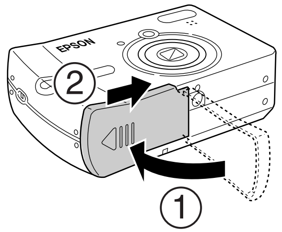
開け方

カバーを軽く押さえながら、矢印の方向にスライドさせます。



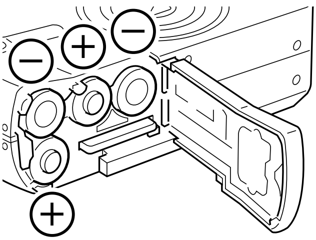
閉じ方

カバーを倒し、押さえながら、矢印の方向にスライドさせて固定します。



電池のセット

表示を確認し、⊕⊖を間違えないように正しくセットしてください。



メモ

本機では、以下の電池が使えます。
単 3 形アルカリ乾電池（LR6）/ 単 3 形ニッケル水素電池（Ni-MH）/ 単 3 形ニッケルマンガン電池（ZR6）
※ 単 3 形マンガン乾電池、単 3 形リチウム電池、単 3 形ニカド電池は使用できません。

注 意

- 電池の⊕⊖の向きに注意して正しくセットしてください。向きを間違えると、液漏れや発熱などにより、けがや汚損あるいはカメラが損傷するおそれがあります。
- 電池交換の際は、4 本同時に同じ銘柄の新しい電池と交換してください。

■メモリカードのセット

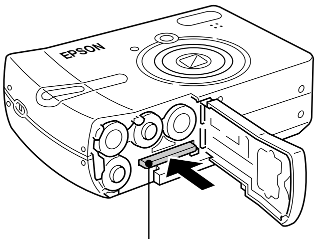
使用できるメモリカードは以下の２種類です。

- SD メモリーカード
- マルチメディアカード（MMC）

本機には、あらかじめ SD メモリーカードがセットされています。

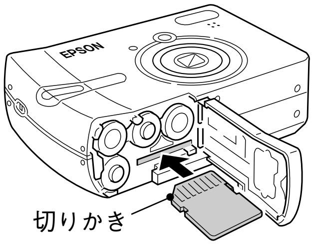
はずし方

メモリカードを矢印の方向に押し込むと､ロックが解除され飛び出します｡メモリカードをつまんで引き出してください。



入れ方

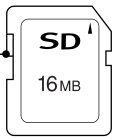
方向と表裏に注意し、カチッと音がするまで静かに押し込みます。
方向と表裏は、カードの切りかきで確認してください。



メモ

SD メモリーカードのライトプロテクト（書き込み禁止機能）について

SD メモリーカードの側面にあるノッチを｢LOCK｣方向にスライドさせると書き込み禁止となり、メモリカード内のデータを保護することができます。
ただし、撮影や初期化ができませんので、撮影時には書き込み禁止を解除してお使いください。



注 意

メモリカードは精密な電子部品で作られています｡次のように取り扱ってください。

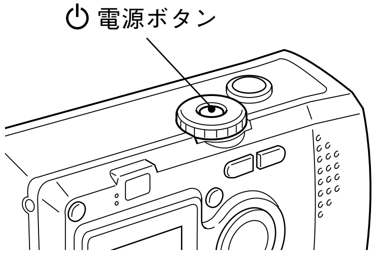
- 端子部に手や金属で触れないようにしてください。
- 取り扱う前に、接地されている金属に手を触れるなどして、必ず身体に帯電している静電気を放電してください。静電気放電によって部品に損傷が生じることがあります。
- 曲げたり落としたり、衝撃を与えないでください。
- 熱・水分・直射日光を避けて使用・保管してください。
- 分解や改造はしないでください。

電源のオンとオフ

電源の入れ方 / 切り方

入れ方：電源ボタンを押します。モードダイヤルを撮影モード、または動画モードにセットしてあると、レンズバリアが開き、レンズが前へ出ます。

切り方：もう一度電源ボタンを押します。レンズが前へ出ている場合は、レンズが収納され、レンズバリアが閉じます。



メモ

電源が入ったまま、約 13 分操作しないと節電機能が働いて電源が切れます。（☞ P.70）

初めて電源を入れる

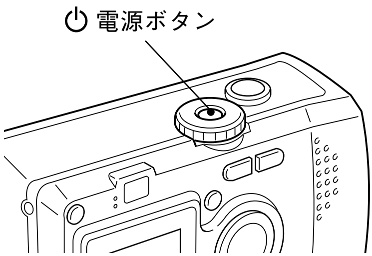
初めてお使いになるときは、「言語設定」・「日時設定」・「ビデオ信号」の設定が必要です。以下の手順にしたがって設定を行ってください。

ポイント

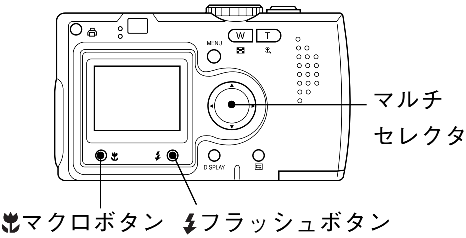
「言語設定」・「日時設定」・「ビデオ信号」設定は、後からでも変更できます。

1 電源ボタンを押して、電源を入れます。

初めて電源を入れると、「言語設定」画面が表示されます。



2 ◎マルチセレクタで「日本語」を選択し、決定（⚡ボタン）を押して決定します。





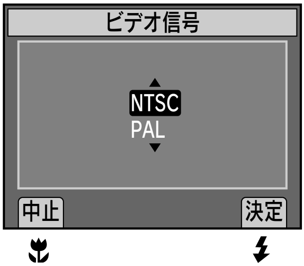
3 ◎マルチセレクタで日付を入力し、決定（⚡ボタン）を押して決定します。

▶ボタンを押すと項目が移動し､▲▼ボタンを押すと、数値が変わります。



4 ▲▼ボタンで「NTSC」を選択し、決定（⚡ボタン）を押します。

これで初回設定が完了しました。

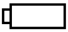


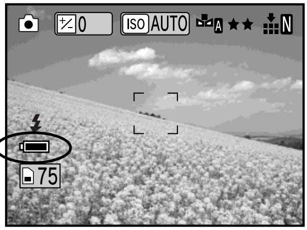
メモ

電源が入ったまま、約13分操作しないと節電機能が働いて電源が切れます。（☞ P.70）

電池残量の確認

電池の残量は次のように表示されます。

	電池残量が十分残っています。
	電池残量が少なくなっています。
	電池がなくなりました。（同時に赤色の撮影ランプが点滅）。自動的に電源が切れます。



注 意

- 電池交換の際は、4本同時に同じ銘柄の新しい電池と交換してください。
- 電池寿命は、電池の銘柄、撮影状況や使用環境などにより異なります。
- 乾電池は、充電したり再使用することはできません。

メモ

電池残量が少なくなったり、電池がなくなっても、一度電源を切って、ACアダプタに接続すれば、そのまま使用できます。（☞P.22）

- 使用済み乾電池は、お住まいの市区町村の指示に従って廃棄してください。
- 寿命になった充電式電池は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

AC アダプタの使い方

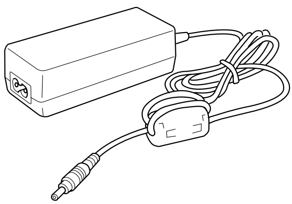
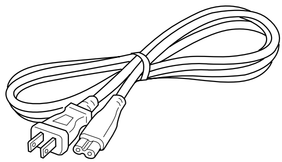
ACアダプタを使用すれば、カメラの電池を気にすることなく使えます。特にプリンタと接続するダイレクトプリントや、パソコン、テレビ、携帯電話接続時など連続してカメラを使用するときに役に立ちます。

ポイント

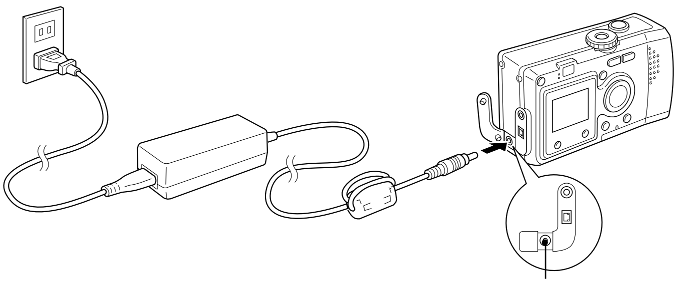
- AC アダプタと接続する際は、必ずカメラの電源が入っていないことを確認してください。
- カメラに充電池を使用した際、AC アダプタを接続しても充電はできません。

メモ

電池残量が少なくなったり、電池がなくなっても、一度電源を切って、AC アダプタに接続すれば、そのまま使用できます。（P.21）

AC アダプタ（型番：A211H）	電源ケーブル（AC100V 用）
	

AC アダプタのコネクタは図のように接続してください。



撮影しよう

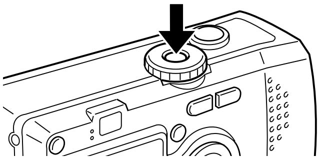


撮影の流れ

撮影の流れは以下のようになります。

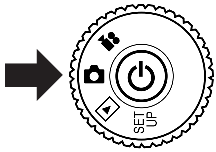
電源を入れる

（☞ P.19）



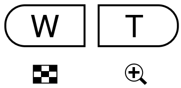
モードをセットする

（☞ P.28）



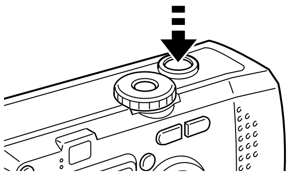
写す範囲を決める

ズームを使って（☞ P.30）



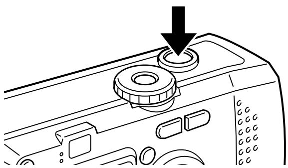
ピントを合わせる

シャッター半押し（☞ P.26）



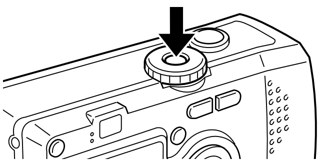
シャッターを押す

シャッター全押し（☞ P.26）



電源を切る

（☞ P.19）

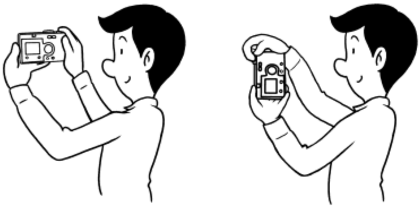


カメラの構え方

撮影するとき、ブレないようにカメラを固定することが、きれいに写すポイントです。

■液晶モニタを使うとき

無理のない姿勢で両手を使い、力を入れ過ぎないで構えてください。シャッターを切るときに、カメラが動かないように注意します。



■ファインダを使うとき



両手と額の3点でカメラを支えます。しっかりカメラを固定できるので、シャッター速度が遅くなる場面の撮影に向いています。
また、液晶モニタをオフで使用できるので電池が長持ちします。

ポイント

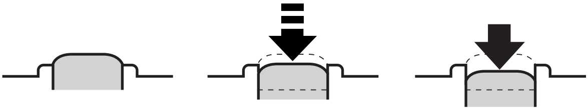
レンズやフラッシュを、指で隠さないように構えてください。

下記の場合は、液晶モニタを使って撮影します。

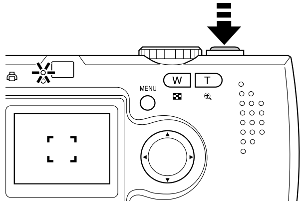
デジタルズーム使用時	ファインダは、光学ズームには連動しますが、デジタルズームには対応しません。
マクロ撮影時	カメラと被写体の距離が近づくほど、ファインダで見える範囲と実際に写る範囲にずれが出てきます。マクロ撮影ではこの差が大きくなります。

シャッターの押し方

シャッターボタンは、半押しと全押しの２段階で押せます。
半押しすると、ピントと露出を自動的に決定します。そのまま全押しすると、決定したピントと露出で撮影されます。

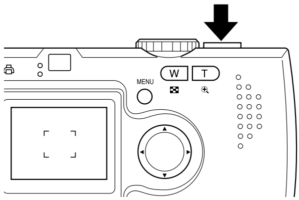


■半押し（ピントと露出の決定）



シャッターボタンを半分まで押します。
ピントが合うとファインダ横の緑の撮影ランプが点灯し、液晶モニタのフォーカスフレームが緑色に変わります。ピント位置が固定され、同時に露出も測定されます。撮影ランプが点滅し、フォーカスフレームが赤色に変わった時は、ピントが合っていません。いったん指を離し、もう一度半押ししてください。

■全押し（撮影）



シャッターを最後まで押し込みます。
シャッター音が鳴り、画像がメモリカードに書き込まれます。書き込み終了後、次の撮影ができます。

ポイント

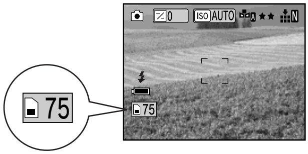
- シャッターを半押しした状態で、カメラを前後に動かしたり撮影の対象を変更すると、ピントが合わなくなります。いったん指を離し、再度半押しして、ピントを合わせてください。
- 通常モードでは、カメラから被写体までの距離が50cm以上のときにピントが合います。50cm より近づいて撮影するときは、マクロモードを使います。（☞ P.33「マクロモード」）

メモ

- 簡易再生ボタンを押すと、撮影した画像が表示されます。（☞ P.35）
- クイックビューを設定すると撮影の直後、撮影した画像を3秒間表示させることができます。（☞ P.29）

撮影可能枚数の確認

液晶モニタには、残りの撮影可能枚数が表示されています。
撮影可能枚数は、メモリカードの容量、画像サイズ、圧縮率などによって変わります。



撮影可能枚数の目安

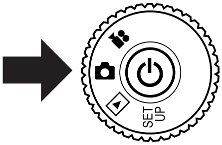
撮影品質	撮影可能枚数（16MB）	
画像サイズ / 圧縮率	ノーマル	ファイン
標準 ★	約 127 枚	約 68 枚
精細 ★★	約 35 枚	約 17 枚
高精細 ★★★	約 17 枚	約 8 枚

※ ご購入時、同梱のSDメモリーカードにはフレームのデータが入っていますので、撮影可能枚数は上記よりも若干少なくなります。

液晶モニタを使って撮影する

ここでは液晶モニタを使った撮影手順について説明します。

1 電源ボタンを押して電源を入れ、モードダイヤルを撮影モードにします。

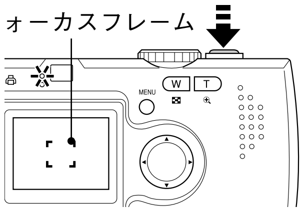


2 被写体を液晶モニタ中央のフォーカスエリアに合わせます。

必要に応じてズームの設定も変えます。(☞P.30)

3 シャッターボタンを軽く押して半押しします。

ピントが合うと、液晶モニタのフォーカスフレームが緑色に変わり、緑色の撮影ランプが点灯します。

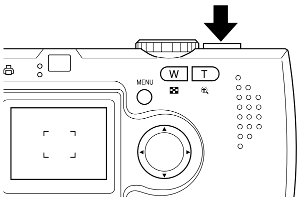


メモ

- 撮影ランプが点滅し、フォーカスフレームが赤色に変わったときはピントが合っていません。いったん指を離し、再度半押しします。
- 50cm以内ではピントが合いません。マクロモードにしてください。(☞ P.33)

4 シャッターボタンを最後まで押し込みます。

シャッター音が鳴り、撮影できます。



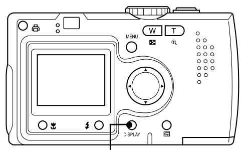
メモ

- クイックビューをONにしてあると、撮影後に撮影した画像が3秒間表示されます。(☞ P.29)
- シャッター音は変えられます。(☞ P.71)

5 電源ボタンを押して電源を切ります。

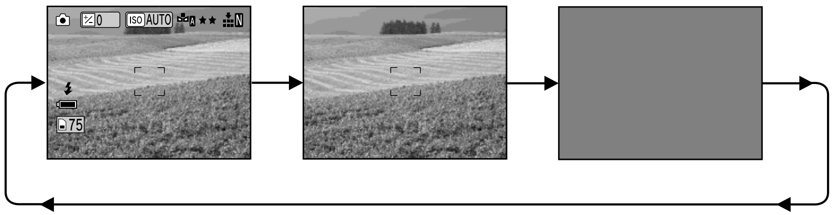
モニタ表示の切り替え

DISPLAY ボタンを使って液晶モニタの表示を切り替えることができます。ボタンを押すたびに液晶モニタの表示は循環式に変わります。



DISPLAY ボタン

撮影設定表示　　撮影設定非表示　　モニタオフ



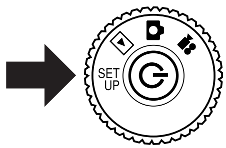
メモ

マクロモードにセットしてあるときは、液晶モニタの表示がオフになっていても、マクロアイコン🌷が表示されています。

クイックビューのオン / オフ

撮影した直後、撮影した画像を液晶モニタに約3秒間表示するように設定できます。

1　モードダイヤルを SETUP モードにします。



2　▲▼ボタンで「クイックビュー」を選択し、◀ ▶ボタンでオン / オフを切り替えます。



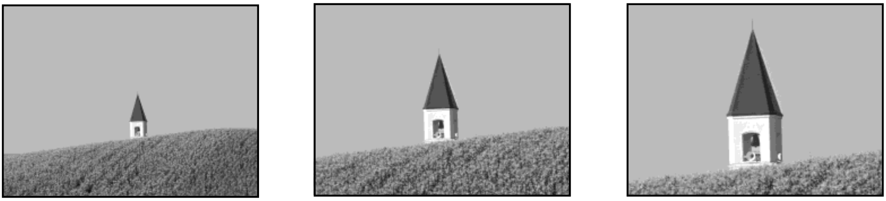
メモ

- シャッターを半押しするとクイックビュー表示が消えます。
- 液晶モニタをオフにしていると、クイックビューは表示されません。

ズーム機能

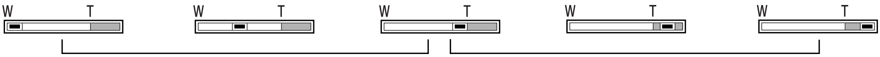
本機は、3倍の光学ズームレンズと3倍のデジタルズームを搭載しています。液晶モニタ撮影時はデジタルズームが使用できるので、最大9倍ズーム相当の撮影が可能です。

※焦点距離は35mmフィルムカメラに換算して表記しています。



34mm　102mm　306mm

ズームバーの表示：



3倍光学ズーム

W　T

T を押すと望遠、W を押すと広角に無段階で変わります。

3倍デジタルズーム（2倍、3倍）

W　T

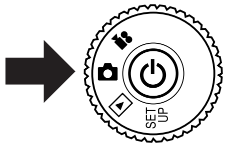
デジタルズームにするには、光学ズームを望遠側最大にさせた後、T を再度押します。押した回数で2倍、3倍となります。
光学ズームに戻るには、W を押します。

注意

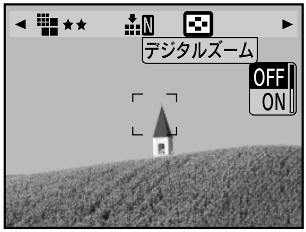
- デジタルズームは、お買い上げ時の設定では使用できないようになっています。デジタルズームをお使いになる場合は、次ページ「デジタルズームのオン/オフ」をご覧ください。
- デジタルズームは、光学ズームで得られた画像の一部を電子的に拡大するものです。そのため、画質の低下を伴います。
- 液晶モニタをオフにしているときは、デジタルズームは使えません。

■デジタルズームのオン / オフ

1 **モードダイヤルを撮影モードにします。**



2 **MENU ボタンを押し、◀ ▶ボタンを押して、[デジタルズーム] を選択します。**



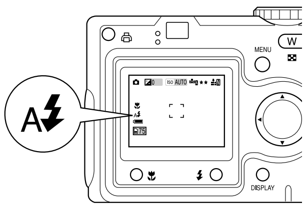
3 **▲▼ボタンを押してオン / オフを切り替えます。**

設定後、MENU ボタンを押してメニューを終了します。

フラッシュを使う

暗いところで撮影するときは、自動的にフラッシュが発光するように設定されています。

撮影後、撮影ランプ（緑）が点滅しているときは充電中です。点灯を待って撮影してください。



■フラッシュの届く範囲

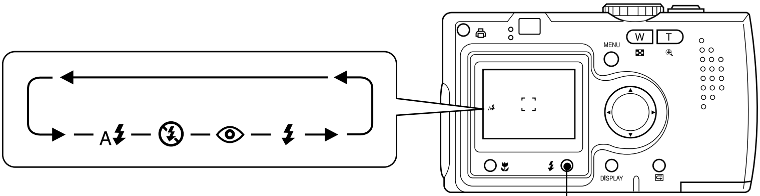
感度の設定により、次のように変わります。

☞P.41「感度」

感度（ISO）	W（広角）側	T（望遠）側
ISO 100（標準感度）	0.5 ～ 2.6m	0.5 ～ 1.5m
ISO 200（中感度）	0.5 ～ 3.7m	0.5 ～ 2.1m
ISO 400（高感度）	0.5 ～ 5.2m	0.5 ～ 3.0m

■フラッシュの設定と切り替え

フラッシュは次のように設定を変更できます。変更するときは、⚡フラッシュボタンを押してください。押すたびに設定が変更されます。



フラッシュボタン

表示	機能
A⚡自動発光	暗いときに自動的に発光する設定です。明るいところでは発光しません。通常の撮影全般で使います。
発光禁止	強制的に発光を禁止します。暗くても発光しません。結婚式、ステージなど屋内の照明を生かした撮影に向いています。連続撮影、動画撮影では自動的に設定されます。
赤目軽減	撮影用の発光の前に予備発光し、目が赤く写ることを和らげます。人物撮影に使います。
⚡強制発光	強制的に発光します。極端な逆光での撮影に使います。 暗いときは、スローシャッターモードとして機能します。

メモ

- **フラッシュ発光禁止やフラッシュ強制発光のとき（スローシャッターシンクロ撮影時）に、シャッター速度が広角側で1/30秒、望遠側で1/60秒より遅くなると、緑色の撮影ランプが点滅して、手ぶれを警告します。**
- **スローシャッターモードとは、長時間露光（スローシャッター）中にフラッシュを同調（シンクロ）させるテクニックです。通常、暗いところでフラッシュを使うと背景が暗くなりますが、フラッシュ強制発光にすると、露光時間が延長され（スローシャッターシンクロ撮影になり）、背景も明るく撮ることができます。手ぶれを起こしやすいので三脚などを使い、手ぶれに注意しましょう。**
- **フラッシュに手を触れないでください。汚れが付くことがあります。**



手ぶれ注意アイコン

マクロモード（接写する）

ボタン１つで　レンズ先端から11～50cmまでの接写ができます。このモードを「マクロモード」と呼びます。

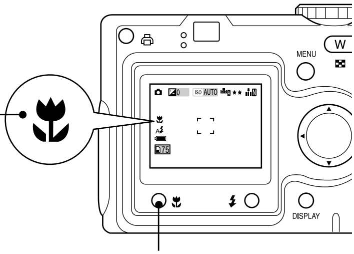
■接写をするにはマクロボタン

マクロモードと一般撮影を切り替えるにはマクロボタンを押します。

マクロボタンを押すとマクロモードになり、撮影を続けても、次にマクロボタンを押すまでは、マクロモードが持続します。マクロモードは、もう一度マクロボタンを押すか、電源を切ると解除されます。

マクロアイコン

マクロモード時は、液晶モニタにが表示されています。



マクロボタン

ポイント

- マクロモードでは、レンズは自動的に広角側にセットされ、ズーム機能は使えません。
- 液晶モニタの表示を消しても、アイコンは表示されます。マクロモードのまま遠くを写すとピンぼけになります。モードの切り替え忘れに注意しましょう。

メモ

接写時にフラッシュが発光して露出オーバーになるのを防ぐには

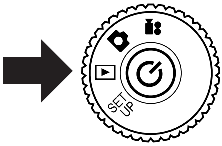
接写のときにフラッシュの設定を「発光禁止」にすると、写真の露出オーバーを防ぐことができます。カメラぶれが心配なときは「感度」を上げるか、三脚をお使いください。☞ P.41「感度」

再生モード

再生モードでは、◎マルチセレクタボタンとズームボタンを使い、1枚ずつの再生画面の拡大表示やマルチ表示を行うことができます。

1 モードダイヤルを再生モードにします。

- 直前に撮影した画像が表示されます。
- ◀ ▶ボタンを押すと、1枚ずつ画面を送ることができます。

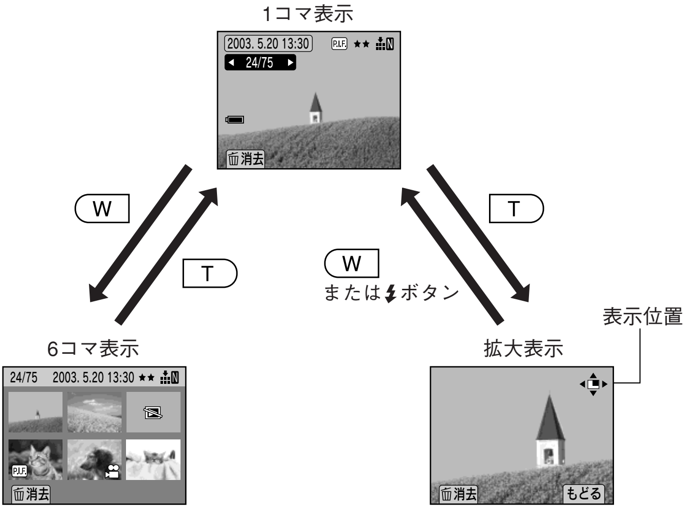


画像に表示されるアイコン

	動画のデータです。
P.I.F.	フレーム付きデータです。
	画面表示、プリントのできないデータです。

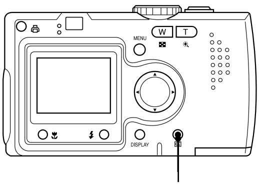
2 ズームボタン(W)(T)を使って、表示のしかたを変えることができます。

表示とボタンのはたらき



(T)で更に拡大できます。
拡大時は◎マルチセレクタで表示位置を変えられます。

簡易再生



モードダイヤルが撮影モードのままで画像を確認できます。
簡易再生ボタンを押すと撮影した画像を表示します。
- 直前に撮影した画像が表示されます。
- ◀ ▶ボタンを押すと、1枚ずつ画面を送ることができます。

もう一度、簡易再生ボタンを押すと撮影モードに戻ります。

メモ

- **再生中に🌷マクロボタンを押すと、表示している画像を消去できます。**
- **簡易再生では、撮影情報の表示、スライドショー、全ファイルの一括削除、ダイレクトプリントはできません。これらの機能は再生モードで行います。**

撮影情報の表示

撮影した画像の情報を表示します。

1 再生モードで情報を見たい画像を選択します。

2 MENUボタンを押し、◀ ▶ボタンで「情報表示」を選択します。



再生中の画像の撮影情報が表示されます。
MENUボタンを押すと再生モードの1コマ表示に戻ります。

スライドショー

メモリカード内の画像を自動的に連続再生します。

1 **再生モードで画像を表示します。**

1コマ表示、拡大表示、6コマ表示のいずれでも構いません。

2 **MENUボタンを押し、◀ ▶ボタンで「スライドショー」を選択します。**



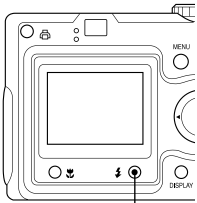
3 **開始（⚡ボタン）を押します。**

スライドショーが始まります。

マクロボタン：一時停止/再開します。

◀ ▶ボタン：次の画面へ進みます。

⚡フラッシュボタン：終了します。



開始ボタン

ポイント

スライドショーは、静止画も動画も撮影した順番で続けて再生されます。スライドショーの再生時間（静止画1コマの表示時間）は3秒間です。

4 **終了（⚡ボタン）を押します。**

スライドショーを終了します。



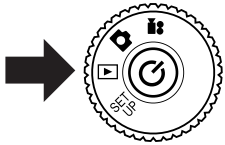
5 **MENU ボタンを押します。**

再生モードの1コマ表示に戻ります。

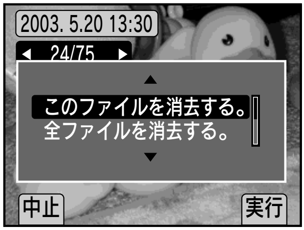
撮影した画像を消去する

メモリカード内の画像を消去します。

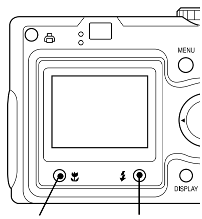
1 **再生モードまたは簡易再生モードで消去したい画像を表示します。**



2 **消去（✿ボタン）を押します。**
右の画面が表示されます。



3 **選択した画像のみ消去する場合は「このファイルを消去する」を、メモリカード内の全ての画像を消去する場合は「全ファイルを消去する」を選び、実行（⚡ボタン）を押します。**
簡易再生モードでは「このファイルを消去する」のみになります。
中止するには中止（✿ボタン）を押します。



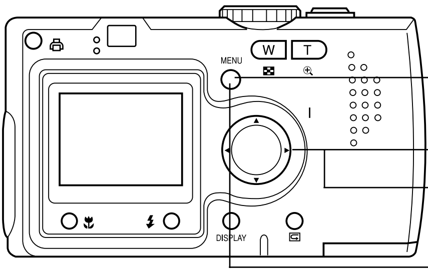
中止ボタン　実行ボタン

メモ

- 一度消去した画像は復元できません。
- 「全ファイルを消去する」を実行しても、メモリカードに登録されているフレームのデータは消去されません。

設定の変更

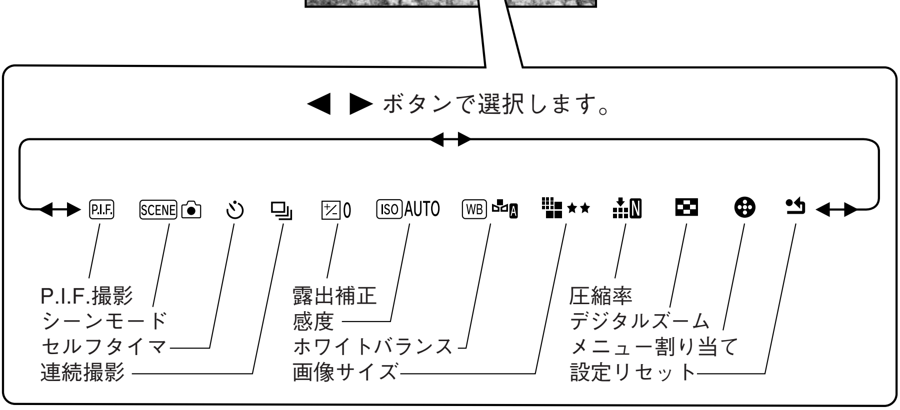
各種機能は設定メニューを表示して、設定値を変更します。



① MENUボタンを押してメニューを表示します。
② ◀ ▶ボタン機能を選択します。
③ ▲▼ボタン機能の設定値を変更します。
④ もう一度MENUボタンを押すとメニューが消えます。

設定メニューの表示：液晶モニタの上部分に表示されます。
◀ ▶ボタンでメニューが循環し、画面表示外にあるメニューも順次表示されます。

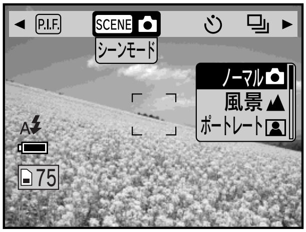




設定状態は、液晶モニタのアイコンで確認できます。（☞P.16）

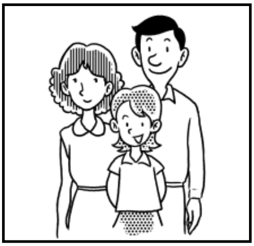
■シーンモード

「ノーマルモード」・「風景モード」・「ポートレートモード」で設定します。撮影対象に合ったモードを選ぶだけで最適な画像になるように、撮影条件が設定されています。



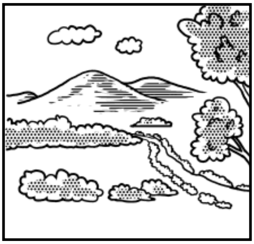
ノーマルモード

一般撮影に適したモードです。できるだけ失敗しないように工夫されたカメラの基本モードです。暗いところではフラッシュが自動発光します。



風景モード

風景写真を撮るときに適したモードです。遠くの風景がはっきり写るよう設定されていて、フラッシュは自動的に発光禁止に設定されます。暗いところでは、シャッター速度が延長され夜景の撮影も可能になりますが、その場合、手ぶれを起こしやすいので三脚を使いましょう。



ポートレートモード

人物撮影（ポートレート）に最適化されたモードです。ピントの合う範囲が比較的近距離（約1 ～ 3m）に設定されています。フラッシュは赤目軽減モードに自動的に変更されます。



ポイント

シーンモードの設定は、電源を切っても保持されます。

■セルフタイマ



「OFF」·「2 秒」·「10 秒」を選択できます。シャッターを押してから設定時間経過後に自動でシャッターが切れます。セルフタイマを設定すると画面左にセルフタイマアイコンが表示されます。

ポイント

- シャッターを押すとイルミネーションランプが赤く点滅し、残り2秒では早い点滅になります。シャッターが切れるまでの目安になります。
- セルフタイマは 1 回撮影すると自動的に「OFF」に戻ります。

■連続撮影



「ON」·「OFF」で設定します。「ON」にすると、シャッターを押している間、何コマも連続して撮影できます。一度のシャッター操作で撮影できる最大枚数は、画像サイズや圧縮率により以下のように変わります。

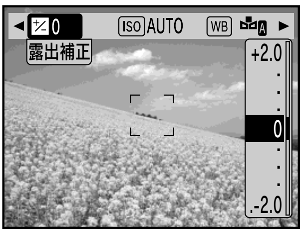
	圧縮率	
画像サイズ	ノーマル	ファイン
標準★	約 30 枚	約 30 枚
精細★★	約 25 枚	約 12 枚
高精細★★★	約 12 枚	約 6 枚

連続撮影を設定すると画面左のフラッシュアイコンが、連続撮影アイコンに変わります。

ポイント

- 撮影可能枚数は、メモリカードの残り容量、撮影条件によっても変わります。
- 連続撮影では、フラッシュは発光しません。
- 電源を切ると「OFF」に戻ります。

■露出補正

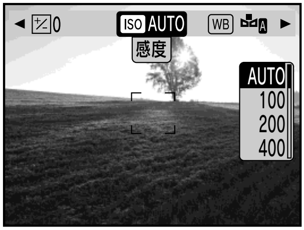


「+2.0」～「-2.0」で設定します。撮影画像の明るさを補正したいときに使います。＋側に変更すると画像を明るく、－側に設定すると暗く撮影します。

ポイント

電源を切ると「0」に戻ります。

■感度



「AUTO」・「100」・「200」・「400」で設定します。フィルムカメラのISO感度に相当します。
夜景や暗い部屋などでは感度を上げると、シャッタースピードを速くでき、手ぶれを防ぐことができますが、画像のノイズが増えます。
AUTO：撮影状況に応じて自動で切り替えます。
100〜400：数字が大きいほど感度が高くなります。

ポイント

感度の設定は、電源を切っても保持されます。

■ホワイトバランス



「AUTO」・「デイライト」・「曇天」・「白熱灯」・「蛍光灯」で設定します。
ホワイトバランスとは、光の条件が変わっても、白いものを白く写すデジタルカメラ特有の機能です。

ポイント

電源を切ると「AUTO」に戻ります。

AUTO	撮影状況に合わせてホワイトバランスが自動設定されます。
デイライト	太陽光に合わせてあります。晴天の屋外で撮影するときにおすすめです。
曇天	曇りのときに青みがかって写るのを防止するモードです。
白熱灯	白熱灯下での撮影時に赤みがかって写るのを防止するモードです。
蛍光灯	蛍光灯下での撮影時に緑がかって写るのを防止するモードです。

メモ

ホワイトバランスとは、白いものを白く写すように補正する機能ですが、それを逆に利用して効果的な写真にすることもできます。

- **キャンドルや白熱電灯など、照明の雰囲気を出したいとき**
  ホワイトバランスを「デイライト」にします。キャンドルや白熱電灯などの暖かみを再現した写真になります。
- **風景のさわやかさを強調したいとき**
  ホワイトバランスを「白熱灯」にします。夏のさわやかさや冬の寒々とした風景を演出できます。
- **夕陽の赤さを強調したいとき**
  ホワイトバランスを「デイライト」にします。夕陽の赤さを強調した写真になります。

■画像サイズ

「標準（640×480）」･「精細（1600×1200）」･「高精細（2304×1728）」で設定します。
画像サイズが大きいときれいなプリントができますが、画像ファイルサイズが大きくなるので、撮影枚数は少なくなります。



ポイント

画像サイズの設定は、電源を切っても保持されます。

■圧縮率

「ノーマル」･「ファイン」のどちらかを選択します。
「ファイン」は「ノーマル」より高画質で撮影できますが、画像ファイルサイズが大きくなるので、撮影枚数が少なくなります。



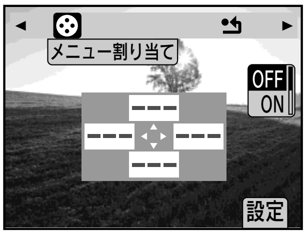
ポイント

圧縮率の設定は、電源を切っても保持されます。

■メニュー割り当て

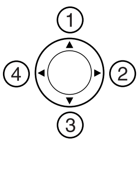
マルチセレクタのそれぞれの方向ボタンに、撮影メニューの機能を割り当てます。
割り当てておくと、撮影モードの状態から◎マルチセレクタの方向ボタンを押すだけで設定メニューが表示されます。

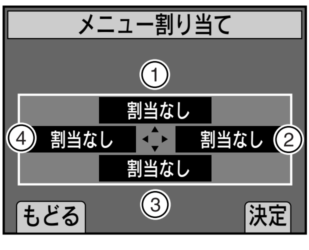
1 撮影メニューから「メニュー割り当て」を選択し、設定（⚡ボタン）を押します。



2 機能を割り当てる方向ボタンを押します。

押すたびに割り当てられる撮影メニュー名が順に変わります。





3 **割り当てる機能が表示されたら、決定（⚡ボタン）を押します。**

メニュー割り当てが決定されます。



4 **⬍ボタンで「ON」を選択し、MENU ボタンを押します。**

メニュー割り当てが有効になり､撮影モードから方向ボタンを押すだけで割り当てた機能が設定できます。

■設定項目の初期化

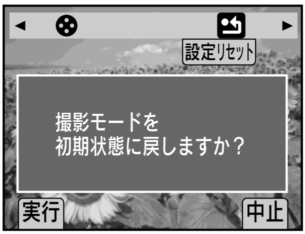
撮影設定の状態を購入時の設定に戻します。

1 **「設定リセット」を選び、実行（⚡ボタン）を押します。**



2 **実行（🌷ボタン）を押すと、撮影モードの設定リセットを実行します。**

中止（⚡ボタン）を押すと撮影モード設定のリセットを中止します。



メモ

設定リセットを実行しても､メニュー割り当てで各ボタンに割り当てた状態はリセットされません。ただし、メニュー割り当ての設定は OFF になります。

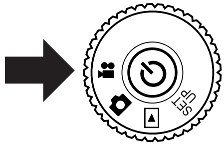
設定を変更して撮影する

動画の撮影

動画モードに設定すると、音声付きの動画を撮影できます。動画モードでは大小2種類の画像サイズを撮影することができます。

1 モードダイヤルを動画モードに設定します。

動画撮影画面が表示されます。



2 MENUボタンを押し、▲▼ボタンで画像サイズを選択します。

もう一度MENUボタンを押し、MENUを終了します。

★★ ：320×240ピクセル（1回につき、約120秒まで撮影できます。）

★ ：160×120ピクセル（1回につき、約300秒まで撮影できます。）



3 シャッターを押します。

撮影が開始されます。

音声も録音されます。フラッシュ下のマイクをふさがないようにしてください。



注 意

- 動画撮影中は、ピントが固定されます。また、ズームも固定され、撮影途中は変更ができません。
- メモリカードの空き容量が少ない場合は、撮影できないことがあります。（P.114）

4 もう一度、シャッターを押します。

撮影が終了します。

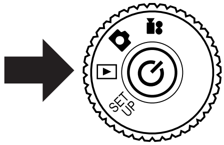
動画がメモリカードに転送されます。



動画の再生と消去

撮影した動画を液晶モニタで見ることができます。
動画は再生、消去ともに、再生モードでおこないます。

1 モードダイヤルを再生モードにします。



2 ◀ ▶ボタンで再生 / 消去する動画を選択します。

メモ

動画ファイルは、青い枠で囲まれており、右上に動画アイコンがあります。



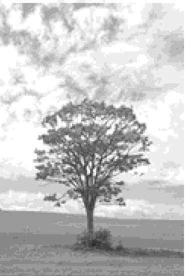
3 再生する場合は、再生（⚡ボタン）、消去する場合は、消去（🌷ボタン）を押します。

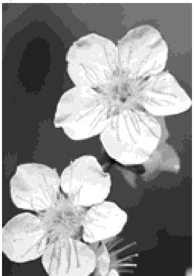
動画再生中は、🌷ボタンで一時停止 / 再開、▲▼ボタンで音量を調整できます。再生を終了するときは、終了（⚡ボタン）を押します。



MEMO

カメラからプリントしよう



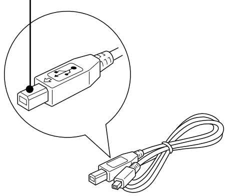
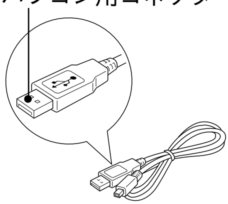

ダイレクトプリント

本機は対応するエプソン製プリンタと直接接続して、撮影した画像を印刷することができます。パソコンを使わずに、簡単な操作できれいな写真を印刷できます。操作は、プリンタ接続、写真の選択、プリントの 3 段階です。



対応プリンタ

ご使用のプリンタの機種により、使用するケーブルが異なります。
詳しくは下の表を参照してください。

機種名	使用ケーブル	機種名	使用ケーブル
PM-730C	プリンタ接続ケーブル プリンタ用コネクタ 	PM-860PT※	パソコン接続ケーブル（USB ダイレクトプリント） PM-860PT または パソコン用コネクタ 
PM-740C			
PM-740DU			
PM-830C			
PM-840C			
PM-870C			
PM-890C			

※ PM-860PT で印刷するには、プリンタ本体のプログラムをアップデート（更新）する必要があります。アップデートプログラム、およびアップデートの手順が記載された手順書（PDF ファイル）が、同梱のソフトウェア CD-ROM に収録されています。別紙の「PM-860PT をお使いのお客様へ」をご覧になり、プリンタ本体のプログラムをアップデートしてからご使用ください。なお、コンピュータをお持ちでないお客様は、カラリオインフォメーションセンターへお問い合わせください。

メモ

PM-930C、PM-970C はカメラ本体のファームウェアのバージョンアップにより順次対応する予定です。今後発売されるプリンタも順次対応する予定です。詳細はエプソン販売のホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。

ダイレクトプリントで使用できる用紙

「ダイレクトプリント」時に使用できる用紙の種類は、以下の通りです。

【L 判サイズ】

用紙名	特長	入り数	型番	備考
写真用紙<光沢>（旧名称：PM 写真用紙<光沢>）	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できます。艶やかに仕上がるので、デジタルカメラで撮った記念写真などをアルバムに入れたり、フォトフレームに入れて飾ったりと、まさに写真として使えます。	20	KL20PSK	※ 1
		50	KL50PSK	※ 1
		100	KL100PSK	※ 1
写真用紙<絹目調>（旧名称：PM 写真用紙<半光沢>）	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる、光沢感をおさえた写真用紙です。	20	KL20MSH	※ 1
		100	KL100MSH	※ 1

【ハガキサイズ】

用紙名	特長	入り数	型番	備考
写真用紙<半光沢>はがき	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる、光沢感をおさえたハガキです。	20	KH20MSH	※ 1
官製ハガキ（インクジェット紙）	インクジェットプリンタでの印刷に対応した、官製ハガキです。	−	−	※ 2

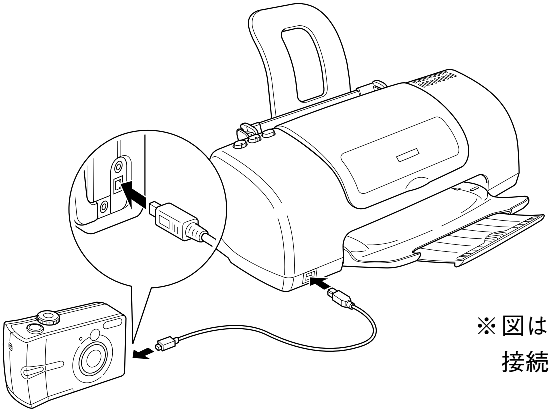
※ 1　カメラ上での用紙種類設定では、「写真用紙」を指定してください。
※ 2　カメラ上での用紙種類設定では、「インクジェット紙」を指定してください。

ダイレクトプリント

プリンタと接続する

カメラとプリンタの電源が入っていない状態で操作します。

1 カメラとプリンタをケーブルで接続します。



※図はPM-740DUに
接続する例です。

メモ

- コネクタの形状に注意して差し込んでください。
- プリンタ側の接続方法については、プリンタの取扱説明書をご覧ください。

2 カメラとプリンタの電源を入れます。

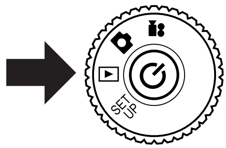
ポイント

長時間の印刷は電池の消耗が激しくなります。できるだけACアダプタを使用してください。

画像を印刷する

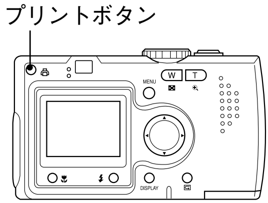
メモリカード内の画像を印刷する手順を説明します。

1 モードダイヤルを再生モードにします。



2 プリントボタンを押します。

ダイレクトプリントモードに移ります。



3 項目を選択し、プリントボタンを押します。

▲▼ボタンを押して「この画像を印刷」、「選んで印刷」のいずれかを選択します。

- **「この画像を印刷」**
  再生モードで表示していた画像を印刷します。
- **「選んで印刷」**
  メモリカード内の静止画像から選択して印刷します。



メモ

画像に印刷予約（DPOF）で枚数を設定していると、「選んで印刷」を選択したときに「印刷予約を反映しますか」とメッセージが出ます。印刷予約での枚数設定を利用する場合は「はい」（ボタン）、枚数を改めて設定する場合は「いいえ」（ボタン）を押してください。
印刷予約については 54 ページをご覧ください。

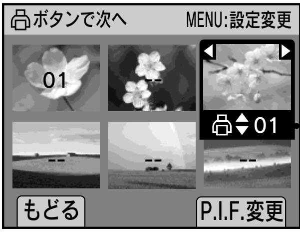
4 印刷する枚数を選択します。

「この画像を印刷」の場合は、▲▼で枚数を指定します。
「選んで印刷」の場合は、◀ ▶で画像を選択し、▲▼で枚数を指定し、プリントボタンを押します。



枚数

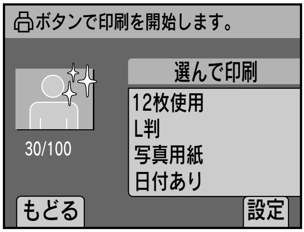
「この画像を印刷」



枚数

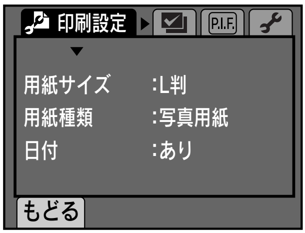
「選んで印刷」

5 設定（ボタン）を押します。



6 必要に応じて印刷設定を変更します。

▲▼ボタンを押して変更したい項目に移動し、◀ ▶ボタンで設定を変更します。設定が終わったらもどる（ボタン）を押して印刷開始画面に戻ります。



各設定項目

用紙サイズ 用紙種類	L判 / ハガキ / 官製ハガキ 写真用紙 / 写真用紙 / インクジェット紙
フチ処理	フチあり / フチなし
日付	あり / なし
印刷モード	双方向印刷オン / 双方向印刷オフ

7 設定した用紙をプリンタにセットし、プリントボタンを押します。

印刷が開始されます。
印刷を中止する場合は、もどる（ボタン）を押します。



メモ

もどる（ボタン）を押すと設定をキャンセルしてひとつ前の画面に戻ります。

印刷予約（DPOF）

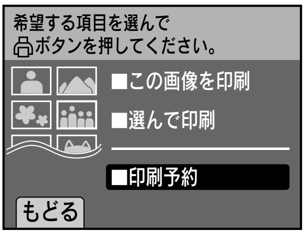
印刷予約（DPOF）は Digital Print Order Format の略称で、画像をプリントするための情報（プリントしたい画像とその枚数の指定など）をメモリカードに記録する規格です。
DPOF情報を用意しておけば、プリント店やラボへメモリカードを持ち込む際に、店頭での面倒な枚数指定が不要になります。また、DPOF ファイルに対応しているプリンタやソフトでも利用でき、印刷時の指定が簡単になります。
本機では、プリントボタンを使った印刷予約を使い、液晶モニタで画像を確認しながらDPOFに対応したプリントアウト指定ファイルを作成できます。

■印刷予約（DPOF）の設定

DPOF の設定は、再生モードにした状態で行います。

1 **プリントボタンを押して、ダイレクトプリントモードに入ります。**

2 **▲▼ボタンで「印刷予約」を選び、プリントボタンを押します。**



3 **◀ ▶ボタンで画像を選び、▲▼ボタンで枚数を指定します。設定保存（ボタン）で設定を保存します。**

印刷予約（DPOF）は、画像 1 コマにつき 99 枚まで選べ、999 コマまで設定可能です。印刷枚数は最大 9999 枚です。



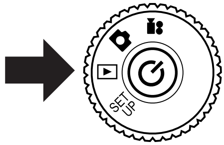
メモ

印刷予約（DPOF）を作成するとこんなことができます。
- カメラをパソコンに接続し、「EPSON PhotoQuicker」で簡単に印刷することができます。
- メモリカードを DPOF ファイルに対応したプリンタにセットすると、指定した画像を簡単に印刷することができます。

プリンタ用ユーティリティ　カメラからプリントしよう

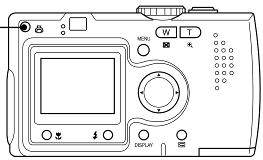
プリンタのノズルチェックやヘッドクリーニングなどをカメラから行うことができます。

1 モードダイヤルを再生モードにします。



2 プリントボタンを押し、ダイレクトプリントモードに入ります。

プリントボタン

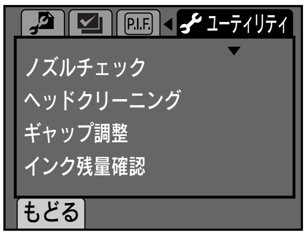


3 「この画像を印刷」を選んでプリントボタンを押します。



4 設定（ボタン）を押し、▶ボタンを押してユーティリティメニューを表示します。

5 ▲▼ボタンで目的のユーティリティ名を選び、実行（ボタン）を押して実行します。



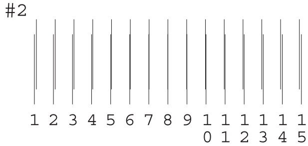
- ノズルチェック：
  ノズルチェックパターンを印刷します。
- ヘッドクリーニング：
  プリンタヘッドをクリーニングします。
- ギャップ調整：
  双方向印刷の印刷位置のズレを補正します。（☞P.56）
- インク残量確認：
  プリンタのインク残量を確認できます。

以降は画面に従って操作してください。
各機能の詳細については、プリンタの取扱説明書をお読みください。

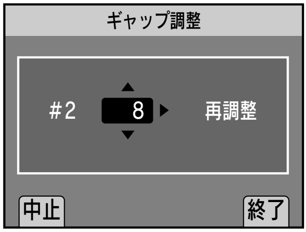
ギャップ調整

ユーティリティでギャップ調整を指定すると、調整用パターンが印刷されます。
調整するには、印刷パターンから調整値を読み取り、指定する必要があります。

1 **印刷されたパターンを見て、最もズレの少ない番号を読み取ります。**
このサンプルの場合は「8」がズレのない直線に見えます。



2 **▲▼ボタンで調整値を指定します。**



メモ

どれも合っている線がなかった場合、1または15の、どちらかずれの少ない方の番号を指定した上で、再調整を選択し実行（ボタン）を押してください。再度調整パターンが印刷されますので手順1から繰り返してください。



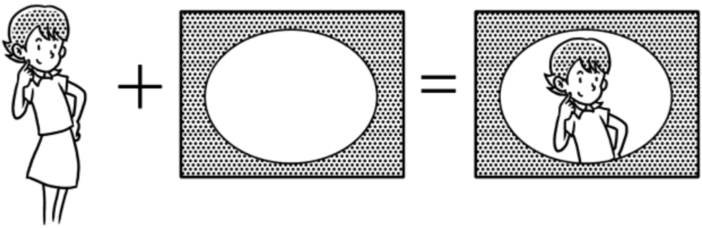
3 **終了（ボタン）を押します。**
調整を終了します。

フレームを付けて撮影しよう



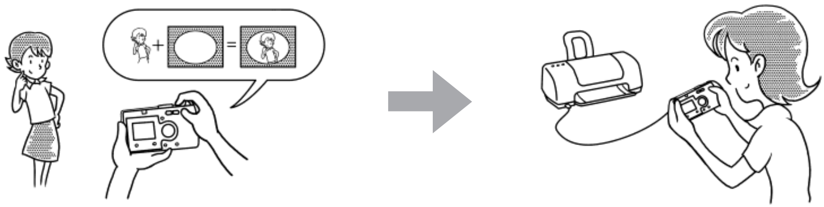
PRINT Image Framer について

PRINT Image Framer（プリントイメージフレーマー）は、撮影した写真とカメラに登録されているフレームを合成する機能です。
また、合成された写真はカメラからプリンタへ直接「ダイレクトプリント」で印刷できます。



■フレーム付き画像の印刷

フレーム付きの画像は、ダイレクトプリントで簡単にプリントできます。



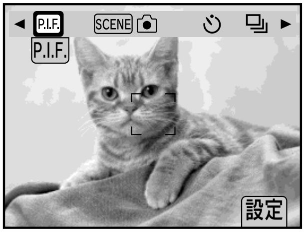
メモ

- ダイレクトプリント以外で印刷すると、フレームなし画像として印刷されます。
- フレーム付きで撮影した写真も、フレームなしで印刷できます。
- P.I.F.撮影時には、液晶モニタにフレームの上下がわかるよう緑色の線が表示されます。縦位置撮影時は、この緑色の線が上になるようにカメラを構えて撮影してください。
- P.I.F.撮影し、DPOF（☞P.54）指定されたデータをメモリカードに入れてPM-860PTで印刷すると、メモリカードに入っているフレームのひとつが合成されて印刷されることがあります。その場合は、PM-860PTのパネル設定で解除してください。

フレーム付きで撮影する（P.I.F. 撮影）

PRINT Image Framer 撮影では、撮影の時にフレームを組み合わせるので、被写体に合わせてフレームを選ぶことができます。

1 **MENU ボタンを押して、◀ ▶ボタンで「P.I.F.」を選びます。**

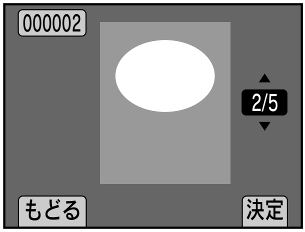


2 **設定（⚡ボタン）を押します。**

P.I.F. フレーム選択画面になります。

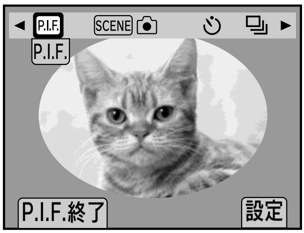
3 **▼▲ボタンで合成したいフレームを選び、決定（⚡ボタン）で決定します。**

液晶モニタにフレームが合成されて表示されます。

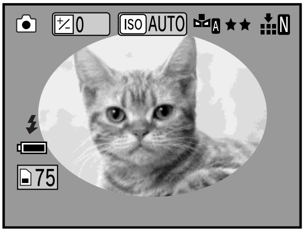


> **メモ**
>
> ご購入時、本体には 1 つだけフレームが登録されていますが、最大 5 つまで登録できます。あらかじめ、メモリカードからお好きなフレームをコピーしてお使いください。（P.62）

4 **MENUボタンを押してメニューを消します。**



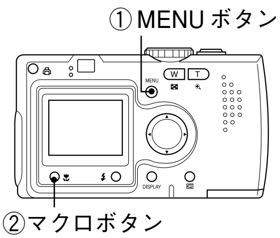
5 表示されているフレームに合わせて撮影します。



メモ

表示されているフレームをモノクロ表示に切り替えることができます。撮影時にフレームと被写体を区別しやすくなります。
P.68「その他の設定」

6 撮影が終了したらMENUボタンを押し、P.I.F.終了（ボタン）を押すとP.I.F.モードが終了し、通常の撮影モードになります。



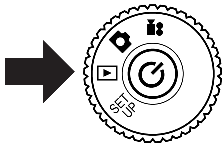
フレーム付き画像の再生

フレームを合成した画像を表示します。

1 **モードダイヤルを再生モードにし、「1コマ再生」または「6コマ再生」で画像を表示します。**

ズームボタンWを押すと、6コマ再生します。

☞P.34「再生モード」



2 **▼▲◀ ▶ボタンで、フレーム付きで表示したい画像を選択します。**

フレーム付きの画像を選択すると、右下に「P.I.F. 確認」が表示されます。



3 **P.I.F. 確認（⚡ボタン）を押します。**

フレームが合成された画像が表示されます。

> **メモ**
>
> ズームボタンTを押すと、フレーム表示のまま拡大表示されます。

4 **戻る（🌷ボタン）を押すと、再生モードに戻ります。**



フレームを追加する

■カメラ本体への登録

ご購入時、同梱のSDメモリーカードには、20のフレームが用意されています。これらのフレームを利用するときは、次の手順で本体へフレームを登録します。

メモ

- **本体に登録できるフレームは5つまでです。ご購入時には1つのフレームしか登録されていませんので、そのまま追加登録できますが、すでに5つのフレームを登録した後は、新たに登録する際に、既存のフレームを消去する必要があります。**
- **フレームは、同梱のCR-ROMやエプソンのWebサイトからも入手することができます。入手したフレームを利用するときは、あらかじめEPSON PRINT Image Framer Toolを使ってパソコンからメモリカードにフレームをコピーしておいてください。**

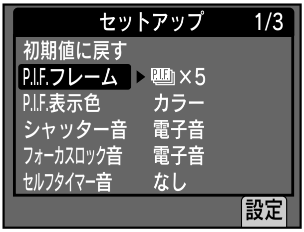
1 モードダイヤルをSETUPにします。

▲▼ボタンで「P.I.F. フレーム」を選択し、▶ボタンまたは設定（⚡ボタン）を押します。

カメラ本体に登録されているフレームが表示されます。

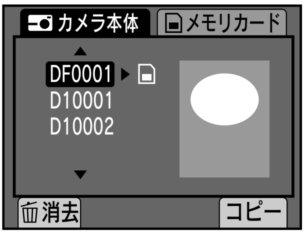
登録されているフレームが4つ以下の場合は、手順5に進みます。

すでに5つのフレームが登録されている場合は、手順2、3の操作で不要なフレームを消去します。



2 ▼▲ボタンを押して消去するフレームを選択し、消去（✿ボタン）を押します。

確認メッセージが表示されます。

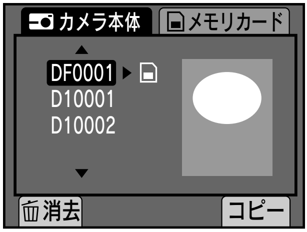


3 実行（⚡ボタン）を押します。

選択した音声データが削除されます。
中止する場合は、中止（🌷ボタン）を押します。

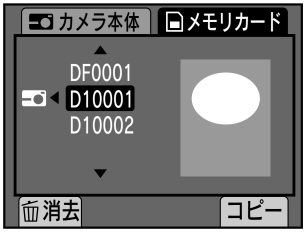


4 ▶ボタンを押して、メモリカード内のフレームを表示します。



5 ▲▼ボタンでカメラへ登録するフレームを選択し、コピー（🌷ボタン）を押します。

コピー確認のメッセージが表示されます。



6 実行（⚡ボタン）を押すと本体へコピーされます。

中止する場合は中止（🌷ボタン）を押します。



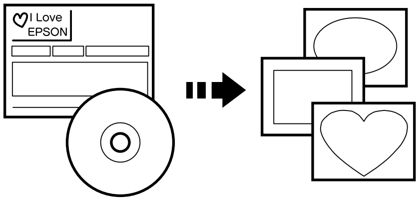
メモ

カメラ本体に同名のフレームデータがあると、上書き確認のメッセージが表示されます。実行（⚡ボタン）を押すと、上書きコピーされます。

■さらにフレームを追加する

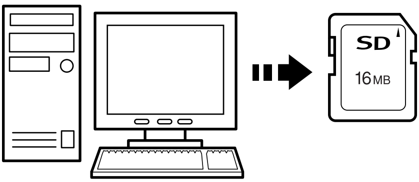
フレームは、メモリカードに入っている以外に同梱のCD-ROMやエプソンのWebサイトからも入手することができます。

フレームをCD-ROMまたはインターネットから入手する



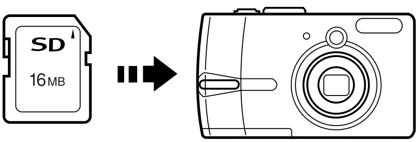
同梱されているCD-ROMにはフレームデータが収録されています。
また、エプソンのWebサイトから最新のフレームデータを入手することもできます。最新のフレームデータについてはエプソンのWebサイト（http://www.i-love-epson.co.jp/）をご覧ください。

フレームデータをメモリカードへコピーする



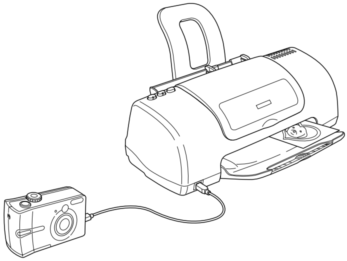
EPSON PRINT Image Framer Toolを使って、パソコンに取り込んだフレームデータをメモリカードへコピーします。
EPSON PRINT Image Framer Toolは同梱のCD-ROMに収録されていますのでインストールしてください。（☞ P.78）詳しい操作については、ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

メモリカードからカメラ本体へ登録する



メモリカードにコピーしたフレームデータをカメラ本体へ登録します。カメラ本体には､5つのフレームまで登録することができます。さらに新しいフレームを登録したいときは、登録する前にすでに登録されているフレームを消去して入れ替えます。

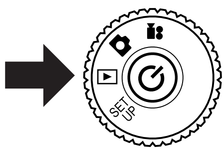
フレームを付けて撮影した画像は、ダイレクトプリントで印刷できます。フレームを付けて撮影した画像は、液晶モニタにP.I.F.アイコンが表示されます。



フレーム付き画像の印刷

1 モードダイヤルを再生モードにし、プリントボタンを押します。

ダイレクトプリントモードに移ります。



2 印刷する画像を選択します。

▲▼ボタンを押して「この画像を印刷」、「選んで印刷」のいずれかを選択し、プリントボタンを押します。

必要に応じて印刷設定を変更します。（P.52）

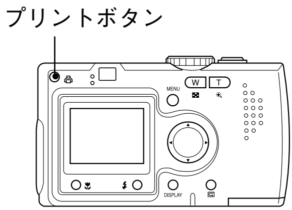


メモ

フレームは印刷前に変更できます。このとき、フレームが付いていない画像にフレームを付けることもできます。（P.66）

3 プリントボタンを押します。

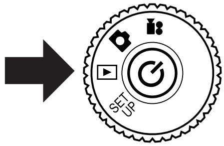
印刷が開始されます。



印刷時のフレーム変更

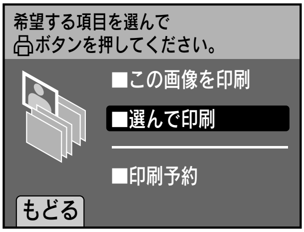
印刷する画像を選択しているとき、フレームを変更することができます。ここでは6コマ表示での操作を例に説明します。

1 **モードダイヤルを再生モードにし、プリントボタンを押します。**

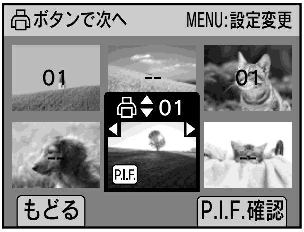


2 **「選んで印刷」を選択し、プリントボタンを押します。**

6 コマ表示が表示されます。



3 **印刷する画像を選択し、P.I.F. 確認（ボタン）を押し、更にP.I.F. 変更（ボタン）を押します。**



4 **▲▼ボタンで変更したいフレームを選択します。**

フレームが付いていない画像にフレームを付けることもできます。

「フレームなし」を選択するとフレームを外すことができます。



5 **決定（ボタン）を押して決定します。**

カメラの設定を変更しよう



カメラの設定を変更する

セットアップモードでカメラの機能設定を変更できます。シャッター音の変更、日付、言語の変更、初期化なども、このモードで行います。

設定を変更する

設定を変更は、SETUP モードで行います。

■設定機能

SETUP モードでは、以下の機能が設定できます。

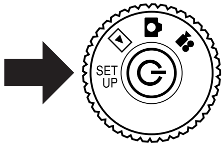
機能	説明	参照
初期値に戻す	カメラ本体の設定を初期状態にします。	—
P.I.F. フレーム	フレームを登録 / 削除します。	P.62
P.I.F. 表示色	フレーム付きで撮影するとき、液晶モニタに表示されるフレームの色をモノクロに変更します。	—
シャッター音	シャッター音を変更します。	P.71
フォーカスロック音	フォーカスロック音を変更します。	P.71
セルフタイマー音	セルフタイマー音を変更します。	P.71
操作音	ボタンの操作音を変更します。	—
節電設定	節電モードに入るまでの時間を設定します。	P.70
クイックビュー	撮影直後、画像を 3 秒間確認できる設定にします。	P.29
日時設定	日時を設定します。	—
日時表示切替	日時の表示形式を設定します。	—
連番リセット	メモリカードをフォーマットまたは入れ替えた際、ファイル名「EPSNnnnn.xxx」に付けられる番号部分（nnnn）を 0000 からの連番にするか、今まで撮影した累積の番号にするかを設定します。	—
液晶明るさ	液晶モニタの明るさを設定します。	—
フォーマット	メモリカードを初期化します。	P.70
ビデオ信号	ビデオ信号を NTSC 方式 /PAL 方式で設定します。	—
言語選択	液晶モニタの表示言語を設定します。	—
バージョン	本機のファームウェアのバージョンとダイレクトプリントの対応プリンタタイプも確認できます。	P.70

「初期値に戻す」を実行しても、「日時設定」、「ビデオ信号」、「言語選択」は設定されているままで変更されません。

■設定方法

1 モードダイヤルを SETUP モードにします。

SETUP メニューが表示されます。



2 ▲▼ボタンで機能を選び、◀ ▶ボタンで設定を切り替えます。

設定の選択肢がある機能は、◀ ▶ボタンを押すたびに設定が変わります。

日付設定のように複数箇所を変更する機能は、◀ ▶ボタンで変更箇所を選び、▲▼ボタンで設定します。

フォーマットなどの実行を伴う機能は、ボタンを押すことで機能が実行されます。



3 モードダイヤルを他のモードにします。

設定が変更され、SETUP メニューが終了します。

節電設定について

何も操作しない状態が一定時間続くと自動的に電源が切れ、電池の無駄な消費を防ぎます。
設定時間（初期値は３分）の間に何も操作しないと液晶モニタが消灯し、節電モードになります。節電モードでは緑の撮影ランプがゆっくり点滅します。
さらにそのまま 10 分経つと電源が切れます。

節電モードから復帰するには、シャッターボタン、モードダイヤル、背面のいずれかのボタンを操作してください。

節電モードに入るまでの時間は、1 分、3 分、5 分、20 分から選択できます。

メモ

- **ダイレクトプリントや携帯電話と通信中のときは節電モードに入りません。**
- **AC アダプタ接続時は設定時間にかかわらず、最後の操作から 20 分後に電源が切れます。**

フォーマットについて

メモリカードに保存されているすべてのデータを消去される機能です。フレームデータや動作音データも削除されます。初期化して消去されたデータは復帰することができません。

- カメラに使用するメモリカードの初期化は、必ずカメラで行ってください。
  パソコンで初期化するとカメラで読み取れないことがあります。
- 連番リセットを「ON」にしておくと、メモリカードのフォーマットと同時に、ファイルに付けられる連番もリセットされ、0000 から開始されます。（☞P.68）

バージョンについて

バージョンの「対応プリンタタイプ」では、ダイレクトプリントに対応しているプリンタのタイプ名が表示されます。
各タイプに属するプリンタ名およびカメラ本体のファームのアップデート情報は、エプソン販売のホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/）で確認できます。コンピュータをお持ちでないお客様は、カラリオインフォメーションセンターへお問い合わせください。



※ タイプA0に属するプリンタは、P48の一覧表に掲載されている８機種です。

動作音を変更する

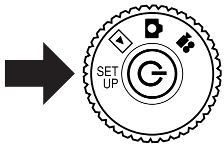
本機は、シャッター音、フォーカスロック音、セルフタイマー音を変更できます。
ご購入時には2つの動作音が登録されており、その中からも選ぶことができますが、エプソンのWebサイトから別の動作音をダウンロードして利用することもできます。

動作音を変える / 追加する

■動作音の変更

1 モードダイヤルを SETUP モードにします。

SETUP メニューが表示されます。



2 ▲▼ボタンを押して変更したい動作音（「シャッター音」、「フォーカスロック音」、「セルフタイマー音」）を選び、ボタンで設定を切り替えます。

ボタンを押すたびに設定が変わります。



メモ

- 「電子音」（セルフタイマー音の場合は「なし」）とは別に2種類の音「サウンド1」または「サウンド2」が選べます。
- 再生（ボタン）を押すと選択している音を再生できます。

3 モードダイヤルを他のモードにします。

動作音が変更され、SETUP メニューが終了します。

■動作音の登録

動作音はメモリカードからコピーして「サウンド1」または「サウンド2」に登録します。メモリカードには、あらかじめEPSON Photo!4を使って、動作音をコピーしておきます。
シャッター音、フォーカスロック音、セルフタイマー音とも同じ手順で変更できます。

> **メモ**
> - 本体に登録できる動作音は、シャッター音、フォーカスロック音、セルフタイマー音それぞれには2つまでです。ご購入時にはすでに2つの動作音が登録されていますので、新たに登録する際は、既存の動作音を消去する必要があります。
> - 動作音は、エプソンのWebサイトから入手することができます。

1 モードダイヤルをSETUPモードにし、▲▼ボタンを押して変更したい動作音（「シャッター音」、「フォーカスロック音」、「セルフタイマー音」）を選びます。



2 設定（ボタン）を押します。

カメラ本体に登録されている動作音が表示されます。
登録されている音が1つの場合は、手順5に進みます。
2つの音が登録されている場合は、手順3、4の操作で消去します。



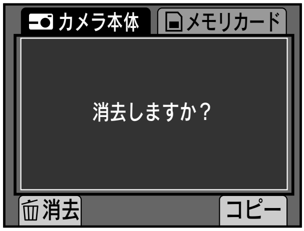
3 ▲▼ボタンを押して消去する動作音を選択し、消去（ボタン）を押します。

確認メッセージが表示されます。



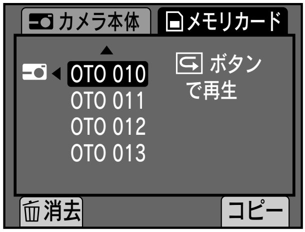
4 実行（⚡ボタン）を押します。

選択した動作音が消去されます。



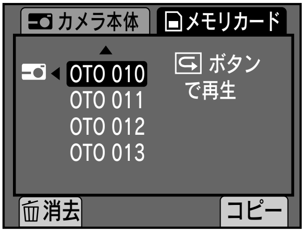
5 ▶ボタンを押して、メモリカード内の動作音を表示し、▲▼ボタンで登録する動作音を選択します。

簡易再生ボタンを押すと、動作音を再生することができます。



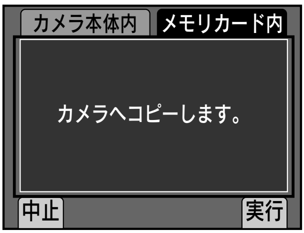
6 コピー（⚡ボタン）を押します。

コピー確認のメッセージが表示されます。空きがないときはコピーできません。先に手順3、4で本体の動作音を消去してからコピーします。



7 実行（⚡ボタン）を押します。

動作音が本体へコピーされます。
中止する場合は中止（✿ボタン）を押します。



以降はSETUP画面で登録した音声に変更します。（☞ P.71）

メモ

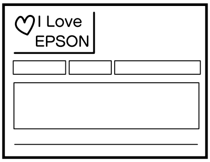
カメラ本体に同名の動作音があると、上書き確認のメッセージが表示されます。
実行（⚡ボタン）を押すと上書きコピーされます。

動作音を変更する

■さらに動作音を追加する

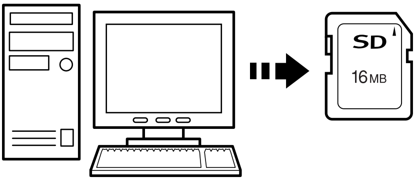
動作音は、エプソンのWebサイトから入手することができます。

動作音をインターネットから入手する



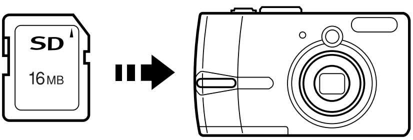
動作音は、エプソンのWebサイトから入手することができます。エプソンのWebサイト（http://www.i-love-epson.co.jp/）をご覧ください。

動作音をメモリカードへコピーする



EPSON Photo! 4を使って、パソコンに取り込んだ動作音をメモリカードへコピーします。EPSON Photo!4は同梱のCD-ROMに収録されていますのでインストールしてください（☞P.78）。詳しい操作については、ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

メモリカードからカメラ本体へ登録する

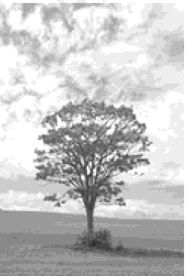


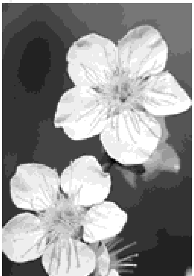
メモリカードにコピーした動作音を、カメラ本体へ登録します（☞P.72）。登録後は、SETUPモードで、カメラ本体に登録された動作音に変更します（☞P.71）。

注 意

エプソンのWebサイトからダウンロードできる動作音には、再生時間が長いセルフタイマー音専用のデータがありますが、シャッター音やフォーカスロック音には使用できません。メモリカードにセルフタイマー音専用のデータがコピーされている場合、シャッター音、フォーカスロック音登録時には表示されず登録できません。

パソコン・携帯電話機・テレビで使おう

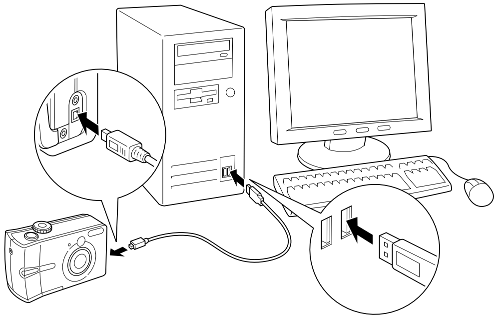



撮影した写真はパソコンにコピーして、インターネットで使ったり、パソコンで加工したりと、いろいろな使い方ができます。

パソコンと接続する

パソコンとは付属のパソコン接続ケーブルを使ってパソコンと接続します。



注 意

- パソコンと接続する際は、必ずカメラの電源を切ってください。
- コネクタカバーは強く引っ張らないでください。破損するおそれがあります。

■パソコンで画像を活用する

「EPSON Photo!4」、「EPSON PhotoQuicker」、「EPSON PRINT Image Framer Tool」と「PIF DESIGNER」などのソフトウェアが付属しています。それらのソフトをインストールして画像を活用しましょう。

メモ

- 付属のソフトをインストールしていない状態でパソコンと接続すると、本機はカードリーダーとして認識されます。この状態でも、メモリカードのデータをパソコンにコピーできます。(このとき、ドライバが必要になることがあります。ドライバのインストール画面が表示された場合は、画面の指示に従ってインストールしてください。)
- 撮影した画像は、メモリカードの「¥ DCIM¥nnnEPSON」(nnn：3 桁の数字)フォルダに保存されています。
- 本機は、PRINT Image Matching II および Exif2.2 に対応しており、撮影時の露出や色情報に最適な設定で印刷できます。この機能を利用するには、お使いのソフトウェアやプリンタが各機能に対応している必要があります。ダイレクトプリント、および付属のPhotoQuickerからの印刷時には、この機能を活かした最適なプリントをお楽しみいただけます。

ソフトウェアの紹介

CD-ROM に収録されているソフトウェアを紹介します。

EPSON CardMonitor（カードモニター）

カメラやカードリーダがパソコンに接続されたことを監視するソフトウェアです。

EPSON Photo!4（フォトフォー）（カメラスタータ、オートダウンローダ、Photo!4）

カメラスタータは、保存や印刷などに必要なソフトウェアを起動します。
オートダウンローダは、カメラの写真をパソコンにダウンロード（保存）します。
Photo!4 は、音声データをコピーしたり、写真の閲覧、コピーや削除をするためのソフトウェアです。写真をインターネットで公開することもできます。（Upload to Web 機能。）

EPSON PhotoQuicker（フォトクイッカー）

写真を一覧し、簡単な操作で印刷 / 加工するためのソフトウェアです。

PIF DESIGNER（ピフ デザイナー）

EPSON PhotoQuickerやダイレクトプリントで使うフレームデータを作成･編集するソフトウェアです。自由に図形や文字をアレンジすることができます。

EPSON PRINT Image Framer Tool（プリント イメージ フレーマー ツール）

フレーム（写真枠）をEPSON PhotoQuicker に組み込んだり、デジタルカメラのメモリカードに保存して、印刷できるようにするソフトウェアです。

USB ストレージドライバ

Wiindows 98/Me、Mac OS 8.6 で動作するパソコンとデジタルカメラを接続するためのドライバです。Windows 2000/XP、Mac OS 9 以降では必要ありません。

ポイント

- CD-ROM にはいくつかのフレームデータが収録されています。（Windows：［LAYOUTS］フォルダ、Macintosh：［P.I.F. レイアウト集］フォルダ。）ご利用ください。
- デジタルカメラでご利用になれるフレームデータとパソコンでご利用になれるフレームデータは異なります。

QuickTime 5

EPSON Photo!4 で動画を再生するために必要なソフトウェアです。

メモ

すでにパソコンにインストールしてあるときは､インストールの必要はありません。

ソフトウェアのインストール

■使用可能なコンピュータ

ソフトウェアをご利用いただけるコンピュータのOS（オペレーティングシステム）は、以下の通りです。

ソフトウェア名称	OS
EPSON Photo!4	Windows 98/Me/2000/XP Macintosh OS 8.6 〜 9.x、OS X（10.2 以降）
EPSON CardMonitor	
EPSON PRINT Image Framer Tool	
PIF DESIGNER	
EPSON PhotoQuicker	Windows 98/Me/2000/XP Macintosh OS 8.6 〜 9.x （Mac OS X には対応していません）
San to Web	
QuickTime 5	Windows 98/Me/2000/XP Macintosh OS 8.6（Mac OS X には対応していません）

ポイント

WindowsでUSB 接続するためには、以下の条件のいずれかを満たしている必要があります。

- Windows 98/Me/2000/XP のいずれかがプレインストール（購入時すでにインストール）されているコンピュータ。
- Windows 98 がプレインストールされていて、Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ。
- Windows Me/2000 がプレインストールされていて、Windows XP にアップグレードしたコンピュータ。
- 上記いずれかのコンピュータで、USB に対応し、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ。

■インストールの準備

- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。
- ウイルス監視ソフトウェアをお使いの場合は、一時的に使用を中断してください。

■ Windowsでのインストール方法

注 意

- Windows 2000にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administratorsグループに属するユーザー）でログオンする必要があります。
- Windows XPにインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログインする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。
  Windows XPをインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

WindowsWindowsを起動してソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。

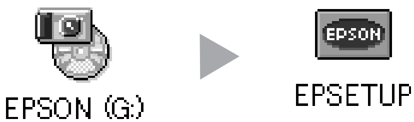
1 右の画面が表示されたら、
① ウィルスチェックプログラムを終了して、
② ［続ける］ボタンをクリックします。



ポイント

右の画面が表示されないときは

- Windows XPの場合
  ［スタート］－［マイコンピュータ］の順でクリックし、下記①・②の順で起動します。
- Windows 98 /Me/2000の場合
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①・②の順で起動します。
  インストールするソフトウェアを確認して、［OK］ボタンをクリックします。



① ［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］アイコンをダブルクリックして開き、

② ［Setup］のアイコンをダブルクリックします。

パソコンで使う

2 画面の内容を確認して、[同意する]ボタンをクリックします。

[同意しない]ボタンをクリックすると、インストールを終了します。



3 インストールするソフトウェアを確認して、[インストール] ボタンをクリックします。

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。
インストールするソフトウェアを個別に指定する場合は、[カスタム] ボタンをクリックし、必要なソフトウェアのみチェックを付けます。



4 EPSON Photo!4、EPSON CardMonitor、EPSON PhotoQuicker、EPSON PRINT Image Framer Tool、PIF DESIGNER、Scan to Webをインストールします。



5 QuickTime 5 をインストールします。

右の画面で［次へ］ボタンをクリックします。
その後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。



ポイント

- すでにQuickTime 5 以降がインストールされている場合は、［キャンセル］ボタンをクリックしてください。
- 右の画面では、情報を入力しなくても先へ進めます。入力せずに進む場合は、そのまま［次へ］ボタンをクリックしてください。



6 右の画面が表示されたら、［再起動］ボタンをクリックします。



以上でインストールは終了です。

ポイント

コンピュータの再起動を促すメッセージが表示された場合は、必ずコンピュータを再起動してください。

「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「My EPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
インストールが終了すると、デスクトップ上に「MyEPSON」登録用のショートカットアイコンができます。
アイコンをダブルクリックして、「MyEPSON」へ登録を行ってください。

Mac OS X でのインストール方法は、以下のページをご覧ください。
☞P.85「Macintosh OS X でのインストール方法」

■ Macintosh（OS 8.6 ～ 9.x）でのインストール方法

Macintosh を起動し、ソフトウェア CD-ROM をセットします。

1 ［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。



ポイント

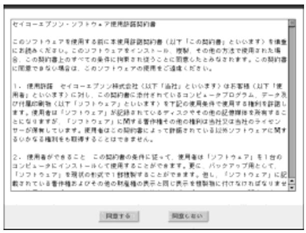
右の画面が表示されないときは
デスクトップ上の［EPSON］アイコンをダブルクリックしてください。

2 ① ウィルスチェックプログラムを終了して、② ［続ける］ボタンをクリックします。



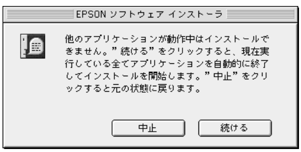
3 画面の内容を確認して、［同意する］ボタンをクリックします。

［同意しない］ボタンをクリックすると、インストールを終了します。



ポイント

右の画面が表示されるときは
［続ける］ボタンをクリックします。ただし、他のアプリケーションソフトで作業中の文書などがある場合は、［中止］ボタンをクリックしてその文書を保存した後、手順 1 からインストールを始めてください。



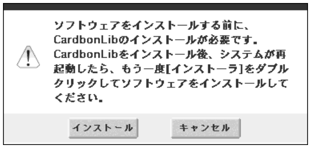
4 インストールするソフトウェアを確認して、[インストール] ボタンをクリックします。

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。
インストールするソフトウェアを個別に指定する場合は、[カスタム] ボタンをクリックし、必要なソフトウェアのみチェックを付けます。



メモ

右の画面が表示されるときは [インストール] ボタンをクリックします。インストールが終了したら、手順 1 からやり直してください。



5 EPSON Photo!4、EPSON CardMonitor、EPSON PhotoQuicker、EPSON PRINT Image Framer Tool、PIF DESIGNER、Scan to Web をインストールします。



6 OS 8.6 のみ QuickTime 5 をインストールします。

右の画面で [続ける] ボタンをクリックします。その後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。
Mac OS 9.x では、標準で QuickTime がインストールされているため、ここではインストールしません。



パソコンで使う

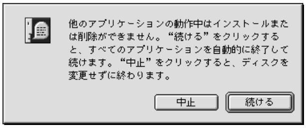
ポイント

- すでにQuickTime 5以降がインストールされている場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。
- 右の画面では、情報を入力しなくても先へ進めます。入力せずに進む場合は、そのまま[続ける]ボタンをクリックしてください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動させてください。再起動すると、QuickTimeの設定が表示されます。画面の内容を確認して設定してください。



7 右の画面が表示されたら、[再起動]ボタンをクリックします。

以上でインストールは終了です。



ポイント

コンピュータの再起動を促すメッセージが表示された場合は、必ずコンピュータを再起動してください。

「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
インストールが終了すると、デスクトップ上に「MyEPSON」登録用のショートカットアイコンができます。
アイコンをダブルクリックして、「MyEPSON」へ登録を行ってください。

8 [終了]ボタンをクリックして、画面を閉じ、ソフトウェアCD-ROMを取り出します。



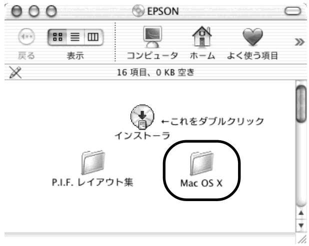
■ Mac OS Xでのインストール方法

Macintoshを起動し、ソフトウェアCD-ROMをセットします。

1　デスクトップ上の[EPSON]アイコンをダブルクリックして開きます。



2　[Mac OS X]フォルダをダブルクリックして開きます。



3　[EPSON Photo!4]のフォルダをダブルクリックして開きます。



4　[Photo!4インストーラ]アイコンをダブルクリックします。

この後は、画面の指示に従ってインストールしてください。
OS Xに各ソフトウェアをインストールするには管理者権限が必要です。パスワードの入力画面が表示されたら、管理者パスワードを入力してください。



5 同様にEPSON CardMonitor、EPSON PRINT Image Framer Tool、PIF DESIGNERをインストールします。

Mac OS Xでは、標準でQuickTimeがインストールされているためここではインストールしません。







ソフトウェアの起動方法

ポイント

- EPSON CardMonitorは、その他のソフトウェアと連携して動作するソフトウェアです。単独での起動や設定の変更はできません。
- QuickTimeは、EPSON Photo!4で動画を再生するときに使用します。

■ Windows

EPSON Photo!4

[スタート]－[すべてのプログラム](または[プログラム])－[EPSON Camera]－[EPSON Photo!4]－[EPSON Photo!4]をクリックしてください。
EPSON Photo!4に含まれるEPSONカメラスタータは、デジタルカメラとコンピュータを接続すると自動的に起動します。

EPSON PhotoQuicker/EPSON PRINT Image Framer Tool/ PIF DESIGNER

[スタート]－[すべてのプログラム](または[プログラム])－[EPSON PhotoQuicker]内の－[EPSON PhotoQuicker3.4]、[EPSON Image Framer Tool2.1]または[PIF DESIGNER2.1]をクリックしてください。

EPSON Scan to Web

[スタート]－[すべてのプログラム](または[プログラム])－[EPSON Scan to Web]－[Scan to Web]をクリックしてください。

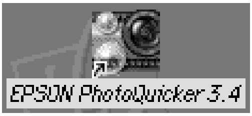
ポイント

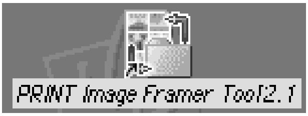
Windows XPの場合は、デジタルカメラとコンピュータを接続すると、Windowsが実行する動作を選択する画面が表示されます。この場合は［CardMonitor］をクリックして［OK］ボタンをクリックします。詳しくは、EPSON Photo!4の電子マニュアルに記載されています。



■ Macintosh

EPSON PhotoQuicker、EPSON PRINT Image Framer Tool、PIF DESIGNERは、デスクトップ上のアイコンをダブルクリックして起動します。







デスクトップにアイコンが表示されない場合は、ハードディスク内の［EPSON PhotoQuicker］、［EPSON PRINT Image FramerTool］または［PIF DESIGNER］フォルダにあるアイコンをダブルクリックしてください。（EPSON PhotoQuickerは、OS Xでは使用できません。）

EPSON Photo!4は、ハードディスク内の［EPSON Photo!4］フォルダにあるアイコンをダブルクリックして起動します。
EPSON Photo!4に含まれるEPSONカメラスタータは、デジタルカメラとコンピュータを接続すると自動的に起動します。



ポイント

Mac OS Xの場合は、デジタルカメラとコンピュータを接続するとiPhotoが自動的に起動します。
EPSONカメラスタータを起動するよう設定する場合は、EPSON Photo!4の電子マニュアルをご覧ください。
「MyEPSON」については90ページをご覧ください。

パソコンで使う

ソフトウェアの使い方を知りたいときは

ソフトウェアの使い方は、ソフトウェアと一緒にインストールされた電子マニュアルでご案内しています。

■電子マニュアルの起動方法（Windows）

EPSON Photo!4

EPSON Photo!4を起動してから、[ヘルプ] メニューの [EPSON Photo!4ヘルプ] をクリックします。[スタート] メニューから起動させることもできます。

EPSON PhotoQuicker

EPSON PhotoQuickerを起動してから、画面下の [ヘルプ] ボタンをクリックします。

EPSON PRINT Image Framer Tool

[スタート] ー [すべてのプログラム]（または [プログラム]）ー [EPSON PhotoQuicker] ー [EPSON PRINT Image Framer Tool2.1 操作マニュアル] の順でクリックします。

PIF DESIGNER

[スタート] ー [すべてのプログラム]（または [プログラム]）ー [EPSON PotoQuicker] ー [PIF DESIGNER2.1 操作マニュアル] の順でクリックします。

EPSON Scan to Web

EPSON Scan to Webを起動してから、[ヘルプ] メニューの [ヘルプ] をクリックします。

■電子マニュアルの起動方法（Macintosh）

EPSON Photo!4

EPSON Photo!4を起動してから、[アップル] メニューの [EPSON Photo!4 ヘルプ] をクリックします。Mac OS X の場合は、[EPSONPhoto!4] メニューをクリックします。

EPSON PhotoQuicker

EPSON PhotoQuickerを起動してから、画面下の [ヘルプ] ボタンをクリックします。

PIF DESIGNER

ハードディスク内の [PIF DESIGNER] - [Manual] 内の [index.htm] アイコンをダブルクリックします。

EPSON PRINT Image Framer Tool

ハードディスク内の [EPSON PRINT Image Framer Tool] ー [Manual] 内の [Index.htm] アイコンをダブルクリックします。起動画面から、「デフォルト設定」を呼び出し、決定キーを押します。

USBストレージドライバのアンインストール

USBストレージドライバをアンインストールしたいときは､以下の手順で操作してください。なお､USBストレージドライバをアンインストールしてしまうと､本機とコンピュータを接続できなくなりますのでご注意ください。

■ Windows 98/Me

1 **コントロールパネルから［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

2 **［インストールと削除］タブ内で、［EPSON フォトデバイスUSB ドライバ］を選択します。**

3 **［追加と削除］ボタンをクリックします。**

4 **［ファイル削除の確認］画面で［OK］をクリックするとアンインストールが行われます。**

■ Macintosh（Mac OS 8.6）

1 **［システムフォルダ］－［機能拡張］フォルダ内のEpdsc_334 Stoage Driver、Epdsc_334 Storage Shimをごみ箱に入れます。**

2 **コンピュータを再起動します。**

3 **ごみ箱を空にします。**

「MyEPSON」について知りたい

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。
「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設※1 してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

※ 1「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのお勧め最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆ 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。
追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『ソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。※2

※ 2 インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザ登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は当社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）
今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

カメラで撮影した画像は、専用ケーブルを使って携帯電話に転送することができます。携帯電話に転送した画像は、EPSON Photo Albumへ登録したりＥメールに添付したり待ち受け画面にしたりといろいろな場面で活用できます。



対応する携帯電話機

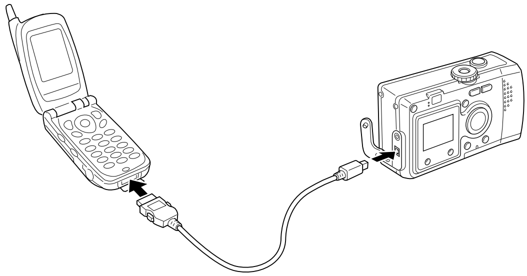
対応する au 携帯電話機は下表のとおりです。Ｅメールへの添付、待ち受け画面への設定方法については、お使いの携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

EPSON Photo Uploader 対応機種	
機種名	メーカー名
A5303H	（株）日立製作所
A5302CA	カシオ計算機（株）
A5301T	（株）東芝
A3014S	ソニーエリクソン（株）
A3013T	（株）東芝
A3012CA	カシオ計算機（株）
A5305K	京セラ（株）

※ 上記機種は全て、「カメラモード自動切換機能」付きです。
※ カメラと携帯電話機をケーブルで接続して、カメラのフラッシュボタン（接続開始）を押すと自動的に「カメラモード」になる機能です。
※ 対応機種の情報は、2003 年 6 月のものです。
対応機種の最新情報はエプソンホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/）をご覧ください。

カメラと携帯電話機の接続

同梱の携帯電話接続ケーブルで、接続してしてください。



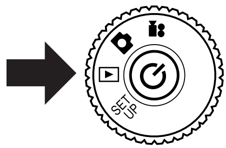
ポイント

カメラと携帯電話機と接続するときは、携帯電話機の電源が入っていないことを確認して接続してください。

画像の転送

カメラの画像を携帯電話機に転送します。

1 **モードダイヤルを再生モードにして電源を入れ、転送したい画像を選択します。**



2 **携帯電話機の電源を入れます。**

3 **本機のMENU ボタンを押し、◀ ▶ ボタンで「携帯電話接続」を選択します。**



4 ⚡フラッシュボタンを押します。

携帯電話機がカメラモードになります。

メモ

- 携帯電話機によっては、初回接続時にエラーを検出する場合がありますが、再度接続を選ぶと接続できます。
- 携帯電話機によっては、接続に約10秒かかるものがあります。10秒たってもモードが変わらないときは、手動でカメラモードへ切り替えてください。
- 手動でカメラモードへ切り替える方法は、電話機によって異なります。お使いの携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

以後は携帯電話機の操作です。

メモ

- メニュー名、機能名や表示は携帯電話機のメーカーや機種によって異なります。相当する機能を選択してください。
- 操作の詳細については、お使いの携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

5 「画像の設定」を選択し、受信する画像サイズの設定を行います。

受信可能な画像サイズが表示されますので受信したいサイズを選択します。



用途案	サイズ
各種、待ち受け画面に使用する	160 × 120 ピクセル以下
メールに添付する	640 × 480 ピクセル以下
最終的に印刷する（用紙サイズに依存）	640 × 480 ピクセル以下

メモ

携帯電話機に表示される画像サイズリストは、電話機の機種やカメラで選択した画像に依存して変わります。また、上記の表はあくまでも参考としてお考えください。

6 「ファイル名表示」を選択します。

カメラで選択している画像のファイル名が表示されます。



7 **画像を受信します。**

受信した画像のファイル名が表示されます。画像表示の機能を使って受信した画像を確認します。



8 **受信した画像をデータフォルダに保存します。**

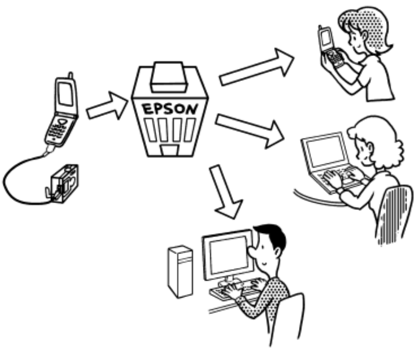


メモ

フレーム付きの画像を転送しても、フレームデータは転送されず画像データのみ転送されます。

EPSON Photo Albumを使う

EPSON Photo Albumは、Web上に作られたデジタル写真のアルバムです。
パソコンや対応する携帯電話機を使って写真を掲載したり閲覧したりできます。
また、アルバムを見て欲しい人に招待状のメールを送ることができます。
ご利用にはパソコンとインターネットが利用できる環境が必要です。



EPSON Photo Uploader

EPSON Photo Uploaderは、対応するau携帯電話機からEPSON Photo Albumへ画像をアップロードすることや、アルバムを作成することができるアプリケーションソフトです。対応するau携帯電話機にインストールして使用します。

EPSON Photo Album へのユーザー登録

EPSON Photo Uploader をダウンロードするには、あらかじめ EPSON Photo Album にユーザー登録しておく必要があります。
登録は、パソコンなどからインターネットに接続してEPSON PHOTO GARDENのホームページ（http://www.photogarden.jp）上で行います。

EPSON Photo Uploader のダウンロード

EPSON Photo Uploader を携帯電話機にダウンロードします。

1 携帯電話機でダウンロードサイトにアクセスします。

アドレス：http://www.epsonphoto.ne.jp/index.asp

2 EPSON Photo Albumへログインした後、トップメニューの「EPSON Photo Uploaderのダウンロード」を選択し、[OK]を押します。

3 画面をスクロールして「ダウンロードする」を選択し、[OK]を押します。

ダウンロード確認メッセージが表示されます。

4 「はい」を選択します。

ダウンロードが始まります。
ダウンロードが終わると完了のメッセージが表示され、ezplus アプリケーション起動一覧に「eppupl10」または「EPSON Photo Uploader」という名前で登録されます。
登録時に「通信機能設定」が表示されたら、「ON（確認画面あり）」か「ON（確認画面なし）」を選択します。



5 [OK] を押します。

ダウンロードを終了します。

以降は画面に従って操作してください。

注意

- EPSON Photo Albumとの接続（通信）には、パケット通信料金が発生します。
- 一般的なezplusの操作に関しては、お使いの機種の取扱説明書をご覧ください。
- 折りたたみ可能な機種では必ず電話機を開いた状態でご使用ください。電話機を閉じてのご使用は、動作確認対象外です。
- 機種によっては、待受ezplusとして登録できる機種がありますが、本アプリを待受ezplusとしては使用しないでください。
- 機種によっては、アプリを「終了」ではなく「中断」させることが可能ですが、「中断」は動作確認対象外です。使用しない場合は必ず「終了」してください。
- 電波の強さが「強」であっても、電波の状態によっては、通信に失敗する場合があります。
- アップロードする写真は200Kバイト以内のものをご使用ください。これ以上のサイズのアップロードに関しましては、動作確認対象外です。
- 写真の読み込み時やアップロード時にバックライトが消える場合があります。その場合は、通話キーを押して、バックライトを点灯させてください。ソフトキー、決定キー、電源キー、クリアキー、数字キーを押した場合は、そのキーに割り当てられた処理が実行されます。
- データフォルダアクセス中に音声着信等の割込みが発生した場合、通話終了後、音声着信前の状態に戻らない場合があります。
- アプリケーションの使用中に文字を入力する場合、入力の方法や電源キー・クリアキーの機能などは、電話機によって異なります。お使いの機種の取扱説明書をご覧ください。また、本アプリケーションではすべての入力項目で絵文字は使用できません。

EPSON Photo Albumを利用する

■ログインIDの設定

携帯電話機からEPSON Photo Albumに接続するためのログインIDを設定します。
ここで設定した内容は、アプリケーションを終了しても電話機内に記録されます。

1 EPSON Photo Uploaderを起動します。

メモ

起動時に「通信機能を利用しますか」と表示されたら、「YES」を選択します。

2 ［ログインIDの設定］画面を呼び出します。

起動画面で［設定］キーを押し、表示される［デフォルト設定］画面で［決定］キーを押します。



3 ログイン ID を入力します。

［ログインIDの設定］で、EPSON Photo Album のログイン ID を入力してください。入力して、［OK］ キーを押すとログイン ID が設定され、もとの画面に戻ります。設定の取り消しは、［キャンセル］キーを押します。



ポイント

本書では、携帯電話機の上下左右キーの中央にあるボタンを［決定］キーと表しています。ボタンの名称は機種によって異なります。

■アルバムの選択と新規作成

EPSON Photo Album に写真を掲載するためには、対象となるアルバムが必要です。

メモ

初めて EPSON Photo Album に接続するときは、パスワード入力が必要です。一度入力するとアプリケーションを終了するまで再度入力の必要はありません。

1 右図のメイン画面から［アルバム選択］を選択して［決定］キーを押します。

すでにアルバムがある場合は［アルバム一覧］ が表示されます。



ポイント

初めてアプリケーションを起動したときやアルバムがない場合はアルバム一覧は表示されません。
以下を行ってください。

- **すでにパソコンなどでアルバムを登録してある場合**
  1. アルバム名一覧画面で、［最新の情報に更新］を選択し、［決定］キーを押します。更新確認のメッセージが表示されます。
  2. ［OK］ を選択します。
     サーバーと通信が行われ、情報が更新されます。
- **アルバムを作成したことがない場合・新しくアルバムを作成する場合**
  1. アルバム名一覧画面で、［新規入力］ を選択し、［決定］ キーを押します。
  2. ［アルバム名を入力］ で ［決定］ キーを押し、アルバム名を入力します。
     ［OK］ キーを押すと、［アルバム名一覧］ に戻りアルバム名が表示されます。

2 **目的のアルバム名を選択し、[OK]キーを押します。**

メイン画面に戻り、選択したアルバム名がセットされます。



注 意

通信にはパケット通信料金が発生します。

メモ

- 携帯電話機によっては、項目の選択時に項目に該当する数字キーを押して直接選択できます。
- 項目の移動には▼▲キーを使います。

■写真のアップロード

携帯電話機に登録した写真をEPSON Photo Albumへ掲載します。写真にはタイトルと説明文を付けることができます。

1 **アルバムの選択後［写真のアップロード］を選択し、[決定］キーを押します。**

写真のアップロード画面になります。



2 **［写真］を選択し、[決定］キーを押します。**

携帯電話機に保存されている写真の一覧が表示されます。



3 写真を選択し、[OK] を押します。

[写真のアップロード] に戻り写真が選択されます。



メモ

- ▼▲キーで写真を選択して [決定] キーを押すと縮小画像が表示されます。
- 縮小画像が登録されていない写真では、「サムネイル情報が含まれていません。」と表示されます。
- 縮小画像またはメッセージ表示のとき、写真全体を見たい場合は [決定] キーを押します。[戻る] キーでもとに戻ります。写真が画面よりも大きいときは▲▼▶◀キーで動かして見ることができます。

4 必要に応じて、「写真のアップロード」画面から「タイトル」、「説明」を選択し、[決定] キーを押します。

タイトル、説明を入力し、[OK] を押すと「写真のアップロード」画面に戻ります。



5 「写真のアップロード」画面で [アップ] キーを押します。

アップロード確認画面になります。



6 [OK] キーを押します。

通信が開始され、アップロードが実行されます。

アップロードが終了すると、招待状送信の確認メッセージが表示されます。招待状は後から送ることもできます。
[OK] を押すと、「招待状の送信」画面になり、招待状送信へ進めます。詳細は次項「招待状の送付」をご覧ください。
[キャンセル] を押すとメイン画面に戻ります。続けて他の画像をアップロードしたい場合は手順1から繰り返してください。

メモ

- 携帯電話機によっては、項目の選択時に項目に該当する数字キーを押して直接選択できます。
- 項目の移動には▼▲キーを使います。

■招待状の送付

アルバムを見てもらいたい人に招待状メールを送ります。招待状には、案内文とアルバムを見るためのURLが入ります。一度に10通まで送ることができます。

1 アルバムの選択後、「招待状の送信」を選択し、[決定] キーを押します。

「招待状の送信」画面が表示されます。



2 「宛先」を選択し、[決定] キーを押します。

「宛先一覧」画面が表示されます。



3 宛先を入力したい番号を選択し、[決定] キーを押します。

「アドレスの設定」画面になります。
すでに宛先が設定されている番号を選択すると、新しい宛先に上書きされます。
宛先の入力後［OK］を押すと、「招待状の送信」画面に戻ります。



メモ

- 新規でアルバムを作成して送信する場合、宛先一覧は空白です。
- 複数の宛先を設定しても、「招待状の送信」の宛先欄には先頭の1つのみ表示されます。

アドレスの入力には以下の２つがあります。

- メールアドレスを直接入力する
  「アドレス設定」画面で入力欄を選択し、［決定］キーを押します。アドレスの入力が終了したら［OK］を押すと、入力が確定し、「アドレスの設定」画面に戻ります。
- アドレス帳から選択する
  「アドレス設定」画面で「アドレス帳」を選択し、［決定］キーを押すと、電話機のアドレス帳が表示されます。
  アドレス帳で宛先を選択してください。選択後、「アルバムの設定」画面に戻ります。

4 「パスワード」を選択し、［決定］キーを押します。

文字入力画面になります。パスワードを半角英数字13文字以内で入力してください。
［キャンセル］キーで入力を取り消すことができます。



メモ

- ここで入力するパスワードは、アルバム閲覧を許可するパスワードで、招待状で通知されるURLに付加されます。招待客は招待されたURLで閲覧するため、他のアルバムを閲覧することはできません。また、同じアルバムに一度使ったパスワードを設定することはできません。招待客ごとに別のパスワードを入力してください。
- パスワードには、"."、"@"、"-"、"_" 以外の記号は使用できません。

5 ［OK］キーを押し、パスワードを確定します。

「招待状の送信」画面に戻ります。

6 「本文」を選択し、［決定］キーを押します。

本文の入力画面になります。300字以内で入力します。



7 ［OK］キーを押します。

本文を確定し、「招待状の送信」画面に戻ります。

> メモ
>
> **本文を入力するときは、以下の定型文が表示されます。**
>
> **---**
>
> **EPSON Photo Albumに私の写真を掲載しました。**
>
> **URL: $$URL$$**
>
> **--**
>
> **EPSON Photo Album**
>
> **---**
>
> **$$URL$$には、アップロードした画像を見るためのURLアドレスが自動的に入ります。**
>
> **文章は自由に書き替えることができますが、URLは削除しても送信するときにアプリケーションが自動で付加します。**
>
> **このアドレスの中にゲストパスワードが含まれます。**
>
> **文章に変更の必要がなければ、本文入力の操作を省略することができます。**

8 ［送信］キーを押します。

送信確認メッセージが表示されます。



9 ［OK］キーを押します。

送信が開始されます。

EPSON Photo Albumとの通信が始まります。通信を中断したいときは、［中止］キーを押します。通信終了後、メール作成画面になり、メールが送信できます。メール送信後、EPSON Photo Uploaderのメイン画面に戻ります。

携帯電話接続時のエラーメッセージ一覧

液晶モニタにメッセージが表示されたときは、メッセージに応じて次のように対処してください。

■携帯電話接続時

カメラに表示されるメッセージ

メッセージ	原因と対処方法
携帯電話に専用ケーブルを接続し、電源を入れてください。携帯電話をカメラモードにしてください。	原因：携帯電話機と未接続、もしくは携帯電話機の電源が入っていません。 対処：携帯電話機とカメラを正しく接続し携帯電話機の準備をしてください。
電池残量が少なくなっています。このまま続けますか？	原因：電池残量が少なくなりました。 対処：電池残量が少ないと転送途中で停止します。ACアダプタを使用するようにしてください。
通信が切断されました。	原因：携帯電話機の電源を切ったり、ケーブルを抜いた場合、携帯電話のメモリ容量を超えた場合に表示されます。 対処：ケーブルがきちんと接続されている、携帯電話機のバッテリーやメモリの空き具合、モード状態などを確認してください。
エラー。通信を終了しました。	原因：上記以外のエラーを検出しました。 対処：対応機種であることをご確認ください。

携帯電話に表示されるメッセージ

メッセージ	原因と対処方
写真がありません。	原因：携帯電話に写真が1枚も登録されていません。 対処：写真を登録してからお使いください。
「xxxxxx」 （サムネイル情報が含まれていません。） ※「xxxxxx」にはファイルの登録名が表示されます。	原因：画像ファイルの中に、縮小した画像が含まれていないので縮小画像が表示できません。 対処：画像を見たいときは全体画像表示にします。
「xxxxxx」（読み込めません。） ※「xxxxxx」にはファイルの登録名が表示されます。	原因：「xxxxxx」にはファイルの登録名が表示されます。画像ファイルの内容が不正です。 対処：写真を再登録するか、他の写真をお使いください。
半角英数文字で入力してください。	原因：半角英数字で入力する項目に全角文字が入っています。 対処：正しく入力し直してください。
ログインに失敗しました。再度入力してください。	原因：ログインIDあるいはパスワードが違っていたため接続できませんでした。 対処：ログインIDおよびパスワードを確認してください。
電波圏外のため送信できません。	原因：電波圏外のため接続できません。 対処：圏内に移動してやり直してください。
割り当てられたスペースがいっぱいになりました。	原因：EPSON Photo Albumのスペースがいっぱいのためアップロードできません。 対処：パソコンなどでEPSON Photo Albumに接続して、不要な写真を消去してください。

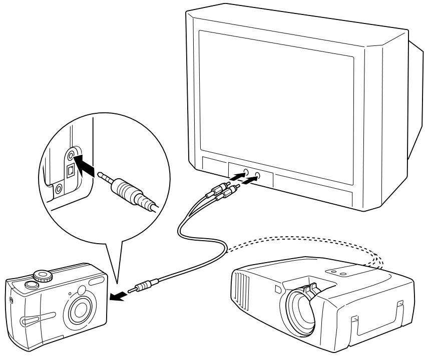
メッセージ	原因と対処方法
サーバとの通信に失敗しました。通信を継続しますか？	原因：回線障害など、通信に異常があって処理を完了できませんでした。 対処：通信を継続する場合は［OK］を選択してください。このメッセージが繰り返し表示される場合は、アプリケーションをいったん終了し、しばらくたってから再度送信してください。
ゲスト用パスワードを、ログイン用パスワードとは異なるものにしてください。	原因：ログイン用パスワードとのゲスト用パスワードは同一設定できません。 対処：別のパスワードを指定してください。
アルバムの数が上限値に達しました。	原因：アルバムは70個までしか表示することができません。そのため表示されないものが存在します。 対処：パソコンなどでEPSON Photo Albumに接続して、不要なアルバムを削除してください。
このアルバムは削除されています。	原因：このアルバムは、パソコンなどですでに削除されています。 対処：他のアルバムを選択するか、「アルバム名一覧」画面で「最新の情報に更新」を実行してください。
送信に失敗しました。（xxxxx。） ※（xxxxx）にはエラーの番号が表示されます。	原因：予期せぬエラーが発生し、送信に失敗しました。 対処：電源をいったん切ってから再起動してください。それでもエラーが発生する場合は、本アプリケーションを削除し、再度ダウンロードし直してください。

テレビで画像を見る

カメラの画像を、テレビやプロジェクターなどビデオ入力機能のある映像機器と接続して、再生できます。フレーム付き画像の再生やスライドショー再生もカメラの液晶モニタ同様に写せます。

外部映像機器で画像を見る

1 カメラと映像機器をビデオケーブルで接続します。



注 意

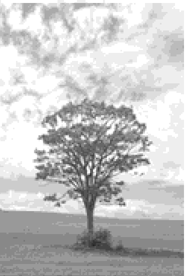
- 接続するときは、カメラと映像機器両方の電源を切ってから接続してください。
- コネクタカバーは強く引っ張らないでください。破損するおそれがあります。

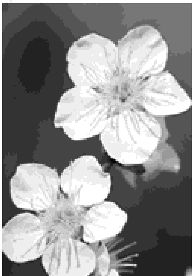
2 映像機器側の入力を切り替えて、カメラの画像を表示させます。

メモ

カメラのビデオ端子にビデオケーブルを持続させると、液晶モニタは消灯します。

付録




故障かな?と思ったら

現在の症状に当てはまるそれぞれの参照先をご覧ください。

P.109「カメラ本体のトラブル」
P.112「撮影した画像のトラブル」
P.113「印刷時のトラブル」
P.114「エラーメッセージが表示される」

注 意

次のような場合は故障と考えられますので、すぐに電池（ACアダプタ）を抜いて、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。

- カメラ本体、充電器、ACアダプタが極端に発熱する（非常に温度が高い）、ケースに変形が起こる。
- 変な臭いや、嫌な音がする、煙が出る。
  カメラ内部には高圧回路があるため、絶対に分解しないでください。
  感電のおそれがあります。

■お問合わせいただく前に

質問や修理の依頼をなさる前に、「故障かな?と思ったら」と「エラーメッセージ一覧」をご一読ください。

■故障のとき

カメラ本体には、お客様自身で修理・交換できる部品はありません。故障のときや調整が必要なときは、お買い求めの販売店か、エプソンの修理窓口にお問い合わせください。エプソンの修理窓口の連絡先は裏表紙をご覧ください。

カメラ本体のトラブル

■カメラの電源が入らない

電池が正しくセットされていますか?

⊕⊖の向きに注意して正しくセットしてください。（P.17）

電池残量は十分にありますか?

電池残量が少なくなると、液晶モニタに［電池残量少アイコン］が表示されます。新しい電池を準備してください。［電池切れアイコン］が点滅したら電池を交換してください。（P.21）

モードダイヤルをしっかりと回していますか?

モードダイヤルを、使用するモードにしっかりと回し、電源ボタンをしっかりと押してください。（P.28）

■撮影できない

電源が入っていますか?

前ページ「カメラの電源が入らない」を参照し、対処してください。

メモリカードをセットしましたか?

メモリカードをセットしないと撮影できません。(☞P.18)

メモリカードの残量は十分にありますか？

メモリカードの残量がないと撮影できません。(☞P.27)

液晶モニタの残り撮影可能枚数の表示が 0 になっていませんか?

メモリカードの容量がなくなり、撮影できません。必要な画像はパソコンに転送して保存するなど必ずバックアップを取ってから、必要のない画像を消去してください。(☞P.27)

撮影ランプが赤色に点灯していませんか?

一度、電源を切ってください。モードダイヤルを「撮影モード」にして、もう一度電源を入れてみてください。電源ボタンを押しても電源が切れない場合は、電池および AC アダプタを外し、セットし直してから電源を入れてください。それでも赤色に点灯する場合は、カメラの故障と思われますので、お買い求めの販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口の連絡先は裏表紙をご覧ください。

■しばらくすると電源がオフになってしまう

節電機能が働いていませんか?

節電状態からの復帰方法については 70 ページをご覧ください。

■撮影に時間がかかる

シャッターボタンを一度に押し込んでいませんか?

シャッターボタンを一度に押し込んで撮影すると、ピント合わせや露出の決定などの処理を同時に行うため、シャッターボタンを押してから撮影されるまで長く感じられます。

■フラッシュが発光しない

フラッシュの設定は正しいですか?

フラッシュが「発光禁止」に設定されているときには発光しません。(☞P.32)

■液晶モニタに画像が表示されない

モードダイヤルをしっかりと回していますか?

モードダイヤルをしっかりと回し、電源ボタンをしっかりと押してください。(☞P.28)

節電機能が働いていませんか?

節電状態からの復帰方法については 70 ページをご覧ください。

テレビに接続していませんか?

テレビ接続中は、液晶モニタは表示されません。

カメラとパソコンを接続していませんか?

カメラとパソコンを接続しているときには、液晶モニタは表示されません。

液晶モニタ表示を切り替えていませんか?

DISPLAY ボタンを押して、液晶モニタの表示を切り替えてください。(☞P.29)

■液晶モニタで撮影後、液晶モニタの表示が消える

節電機能が働いていませんか?

節電設定が「1 分」の場合、操作後 1 分後に節電状態になります。設定を変更することもできます。(☞P.70)

電池残量は十分にありますか？

電池残量が少なくなると､フラッシュ充電中に液晶モニタの表示が消えることがあります。

■液晶モニタの表示が暗い

液晶モニタの明るさを調整しましたか？

液晶モニタの明るさを調整してください。(☞P.68)

■液晶モニタの縦方向に線が入る

強い光にカメラを向けていませんか?

液晶モニタで撮影時、強い光が入ると液晶モニタの縦方向に線が見えることがあります。

■テレビに画像が表示されない

カメラの電源は入っていますか?

「カメラの電源が入らない」(☞P.108)を参照してください。

カメラとテレビが正しく接続されていますか?

「テレビで画像を見る」(☞P.106)を参照してください。

テレビの入力切替は正しいですか?

テレビの[テレビ/ビデオ切替]などで、カメラが接続されている端子からの入力画像を表示する画面にします。詳しくは、お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。

ビデオ信号方式の設定は正しいですか?

日本以外の国で購入されたテレビ、あるいは海外旅行にお持ちになり現地のテレビで再生する場合は、カメラの画像を表示できないことがあります。
カメラのビデオ信号をお使いのテレビの信号方式に合わせて設定してください。(☞P.68)

撮影した画像のトラブル

■ぼけている、ピントが合っていない

ピント合わせを正しく行いましたか?

本機はオートフォーカス機構を搭載しています。シャッターボタンを軽く押すことで(半押し)、ピントが合います。(☞P.26)

被写体からの距離は正しいですか?

通常の撮影では被写体から50cm 以上離れて撮影してください。マクロ撮影では、11cm 〜 50cm の距離でピントが合います。(☞P.26)

ぼけている、ピントが合っていない

遠くを撮影しているのにマクロモードになっていませんか。
または、近くを撮影しているのにマクロモードが解除されていませんか。

レンズが汚れていませんか?

レンズが汚れていたら、市販のブロアやエアブラシで汚れを吹き飛ばすか、柔らかい布で軽くふき取ってください。(☞P.119)

撮影時に手ぶれしませんでしたか?

手ぶれを防ぐためには、脇をしっかり締めてカメラを持ってください。手ぶれが心配な場合や、夜景などの暗い場所での撮影は、三脚をお使いください。

撮影時にレンズに手を触れませんでしたか?

撮影時にレンズに手を触れてしまうとレンズが汚れて画像がぼけてしまいます。レンズに触れないようにするためにも、カメラは正しく持つように心がけましょう。(☞P.25) また、レンズが汚れてしまったら、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。(☞P.119)

画像が暗すぎる

フラッシュは、遠くには届きません。
フラッシュが届く範囲については、31 ページをご覧ください。
露出をプラスに補正してみてください。
露出をプラスに補正することで、明るく撮影することができます。(☞P.40)
画面内に極端に明るい光があると、それによって全体が暗くなるときがあります。強い光が画面内に入らないようにしてください。

画像が明るすぎる

強い光源に向かって撮影していませんか?
カメラの向きを変えるなど、撮影方法を工夫してみてください。
被写体までの距離が近い場合、フラッシュを使わずに撮影してください。
フラッシュを「発光禁止」に設定してください。
露出をマイナスに補正してみてください。

画像の一部が欠けている

レンズをふさいで撮影しませんでしたか?
手、ストラップ、服などで、レンズがふさがれた可能性があります。

印刷時のトラブル

ポイント

印刷時のトラブルは、カメラ側のトラブルだけでなく、プリンタからの原因によってもおこります。合わせてプリンタの使用説明書もご覧ください。

■印刷できない

カメラ、プリンタの電源は入っていますか？

電源を確認してください。印刷時には、両方に電源を入れる必要があります。

ケーブルは正しく接続されていますか？

接続には、同梱のケーブルを使い、接続を確認してご使用ください。

インクがなくなっていませんか？

インクがなくなっていると印刷できません。黒、カラーインクのうち1色がなくなっても印刷できません。

用紙は正しくセットされていますか？

用紙がセットされていないと印刷できません。紙詰まりもチェックしてください。

対応プリンタを使用していますか？

お使いのプリンタがカメラに対応しているか確認してください。（☞P.48）

■印刷がきれいにできない / 印刷にムラがある

プリントヘッドの目詰まりはありませんか？

プリンタユーティリティでメンテナンスを行ってください。（☞P.55）

使用している用紙は正しいですか？

使用している用紙を確認してください。印刷モードと使用する用紙が合っていないと良い印刷結果は得られません。よりきれいに印刷するためには、双方向印刷をオフにしてください。（☞P.52）

インクがなくなっていませんか？

インクをチェックしてください。黒、カラーインクは1色でも色がなくなると、全体の色のバランスが崩れてしまいます。インクを交換してください。

エラーメッセージが表示される

■撮影モード時

メッセージ	原因と対処方法
メモリカードがロックされています。	原因：メモリカードのライトプロテクトが働いていて、書き込みができません。 対処：18ページの手順に従ってライトプロテクトを解除してください。
メモリカードが異常です。	原因：装着しているメモリカードに異常があります。 対処：メモリカードのメーカーへお問い合わせください。
メモリカードがありません。	原因：メモリカードが入っていません。 対処：18ページの手順に従ってメモリカードをカメラ本体にセットしてください。
メモリカードがいっぱいです。	原因：メモリカードがいっぱいです。特に動画の場合は、次の空き容量がないと撮影できません。 サイズ 160 × 120 の場合：2MB 以上 サイズ 320 × 240 の場合：2.5MB 以上 対処：不要なデータを消去するか、メモリカードをフォーマットし、充分な空き容量を作ってください。
フレームがありません。	原因：カメラ内にフレームが登録されていません。 対処：62ページの手順に従ってフレームを再登録してください。
このフレームは使えません。	原因：本機で扱えないフレームです。 対処：62ページの手順に従って使用できるフレームを再登録してください。
メモリカード内に不要なファイルが見つかりました。消去しますか?	原因：メモリカード内に P.I.F. 関連の破損ファイルが見つかりました。 対処：消去を実行してください。

■再生モード時

メッセージ	原因と対処方法
画像がありません。	原因：メモリカードに画像がありません。 対処：本機で撮影済みのメモリカードをセットするか、撮影してから再生モードで画像をご覧ください。
再生できません。	原因：再生できない画像ファイルを再生しようとしています。 対処：34 ページの「再生モード」をご覧ください。
この画像は消去できません。ロックされているか、消去できない画像です。	原因：本機以外の機器で撮影された画像か、ロックされた画像を消去しようとしました。 対処：対象画像を撮影されたカメラで消去するか、ロックを解除して消去してください。
ロックされているか、消去できない画像がありました。	原因：全画像を消去しようとしましたが、本機以外の機器で撮影された画像か、ロックされた画像がありました。 対処：対象画像を撮影したカメラで消去するか、ロックを解除してください。
関連ファイルがないか、壊れています。	原因：P.I.F. 確認時、再生するために必要なファイルが見つかりません。 対処：フレームのリンクが外れているか、フレームが変更あるいは消去されています。62ページを参照してフレームの再登録をしてください。

■SET UPモード

メッセージ	原因と対処方法
メモリカードの空き容量が足りません。	原因：P.I.F. 転送に必要なメモリカード空き容量が足りません。 対処：62ページの手順に従って不要なデータを消去するか、メモリカードをフォーマットしてください。
カメラ本体のメモリーの空き容量が足りません。	原因：P.I.F. 転送に必要なカメラ本体内の空き容量が足りません。 対処：62ページの手順に従ってデータを消去してください。

■プリントモード時

メッセージ	原因と対処方法
電池残量が少なくなっています。ACアダプタを接続してください。	原因：電池残量が少なくなっています。 対処：電池残量が少ないと印刷途中で停止してしまいます。ACアダプタを使用するようにしてください。
プリンタの接続状態と、電源が入っていることを確認してください。	原因：ケーブル未接続、非対応プリンタと接続、その他の機器と接続、プリンタ電源が入っていないかのいずれかです。 対処：48ページで対応プリンタを確認し、プリンタとケーブルを正しく接続した後、プリンタの電源を入れてください。
黒インクを交換してください。	原因：プリンタの黒インクがなくなりました。 対処：お使いのプリンタの取扱説明書に従って、プリンタの黒インクを交換してください。
カラーインクを交換してください。	原因：プリンタのカラーインクがなくなりました。 対処：お使いのプリンタの取扱説明書に従って、プリンタのカラーインクを交換してください。
インクカートリッジを確認してください。	原因：プリンタのインクカートリッジが不正装着、または不適切です。 対処：お使いのプリンタの取扱説明書に従って、プリンタのインクカートリッジを正しく装着してください。

メッセージ	原因と対処方法
インクが残り少なくなっているか、なくなっているため、この機能は実行できません。	原因：ヘッドクリーニングを実行するために必要なインク残量が足りません。 対処：お使いのプリンタの取扱説明書に従って、インクが少なくなっている、またはなくなっているカートリッジを交換してください。
用紙をセットしてください。	原因：プリンタに用紙がセットされていません。 対処：お使いのプリンタの取扱説明書に従って、プリンタの用紙をセットしてください。
用紙が詰まりました。	原因：紙詰まりがおこりました。 対処：お使いのプリンタの取扱説明書に従って、詰まった紙を取り除いてください。
プリンタにエラーが発生しています。	原因：プリンタにエラーが発生しています。 対処：プリンタの電源をいったん切り、再度入れ直してください。それでもエラーが解除されない場合は、電源を切り、プリンタ内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、再度電源をいれてください。
プリンタから応答がありませんでした。	原因：プリンタがフリーズするなどプリンタから応答がありませんでした。 対処：プリンタとカメラを正しく接続してください。プリンタの電源を入れてください。お使いのプリンタの取扱説明書に従って、プリンタの不具合を取り除いてください。
印刷できない画像です。	原因：印刷できない画像ファイルを印刷しようとしました。 対処：他の画像をお選びください。
プリンタが印刷できません。再度実行しますか？	原因：プリンタがビジー状態で、要求を受け付けられません。 対処：しばらく待ってから再度実行してください。
プリンタが印刷できません。	原因：プリンタから要求を拒絶されました。 対処：お使いのプリンタの取扱説明書に従って、プリンタの不具合を取り除き再度実行してください。念のためカメラの電源を入れ直すことをお勧めします。

メッセージ	原因と対処方法
通信が切断されました。	原因：ケーブルが抜かれるか、プリンタの電源が切れました。 対処：ケーブルをさし直すか電源を入れて、再度印刷してください。
印刷できない画像が XX 枚ありました。	原因：本機以外の機器で、撮影あるいは、作成した画像を印刷しようとした可能性があります。印刷できない画像を除いて印刷を実行しました。 対処：対象画像を撮影あるいは、画像を作成した機器や、パソコンから印刷してください。
P.I.F. 関連ファイルがないか、壊れているため、この画像は印刷できません。	原因：P.I.F. 付き画像印刷時に必要なファイルが見つかりませんでした。 対処：フレームのリンクが外れているか、フレームが変更あるいは消去されています。フレームの再登録をしてください。 （☞P.62 「カメラ本体への登録」）
お使いのプリンタでは、この機能をカメラから実行できません。	原因：ヘッドクリーニングを実行しようとしましたが、この機能に非対応のプリンタでした。 対処：プリンタのヘッドクリーニング機能をご利用ください。お使いのプリンタの取扱説明書にしたがって、ヘッドクリーニングを行ってください。
対応プリンタではありません。	原因：接続されているプリンタがダイレクトプリントに対応していません。 対処：ダイレクトプリントに対応しているプリンタをご使用ください。 （☞P.48 「対応プリンタ」）
プリンタ内部の部品調整が必要です。	原因：プリンタ内部の部品調整が必要なため、印刷を実行できませんでした。 対処：いったん電源を切り、再度電源を入れてください。

以上のことを確認しても解決しない場合は、プリンタをお買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

良好な状態でお使いいただくために、必要に応じて次のようなお手入れをしてください。

注 意

カメラをお手入れの際は、必ず AC アダプタを取り外してください。
感電のおそれがあります。

カメラが汚れた時は

■本体の清掃

外装ケースの汚れは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかな布を浸し、布をよく絞ってから汚れをふき取った後、乾いた柔らかい布でふいてください。

レンズが汚れたら、市販のブロアやエアブラシで汚れを吹き飛ばすか、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。
液晶モニタの汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふいてください。

■電池などの清掃

電池の⊕⊖端子部と、カメラの電池カバー内側の⊕⊖接点部に付着した汚れは、乾いた柔らかい布で、きれいにふき取り、常にきれいな状態でお使いください。
電池接点が汚れていると、電池寿命が短くなる場合があります。

注 意

シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は、絶対に使用しないでください。変形、変質するおそれがあります。
カメラの電池室内部は、絶対にふかないでください。故障のおそれがあります。

カメラを保管する時は

注 意

カメラは精密な電子部品で作られていますので、保管場所には十分ご注意ください。また、巻頭の「安全にお使いいただくために」（☞P.1）、「サービス・サポートのご案内」（☞P.121）をよくお読みください。

- カメラを長期間使用しない場合は、電池を外して、涼しいところに保管してください。
- カメラケース（別売り）に入れて保管することをお勧めします。

仕様

CCD		1/2.5 型カラーエリア CCD センサ / 原色フィルター
有効画素数		407 万画素
記録画素数	静止画	高精細:2304×1728画素　精細:1600×1200画素　標準:640×480画素
	動画	精細：320 × 240 画素　標準：160 × 120 画素
画像ファイル形式		静止画動画：JPEG 準拠（Exif2.2）/PRINT Image MatchingII AVI 形式（MotionJPEG、音声 μ Law 形式）
カメラファイルシステム		DCF に準拠、DPOF 対応
記録メディア		SDメモリーカード(最大容量512MB まで)　マルチメディアカード(最大容量512MB まで) ※マルチメディアカードは日立製および SanDisk 製で、MMC 規格 V2.1 以降のもの。
レンズ	焦点距離	f=5.6 ～ 16.8mm（35mm フィルムカメラ換算 34mm-102mm 相当）
	F 値	F=2.8（Wide 端）～ F4.9（Tele 端）
	絞り	電磁駆動アイリス二段切り替え F2.8/F4.8（WIDE）　F4.9/F8.4（TELE）
	レンズ	レンズ構成 6 群 7 枚（非球面 2 枚含）
	ズーム	沈胴式光学 3 倍ズームレンズ
	マクロ	可能（オートフォーカス）マクロ時：11cm ～ 50cm（WIDE 側固定）
デジタルズーム		3 倍（光学 3 倍ズームと合わせて 9 倍まで撮影可能）
フォーカスモード		オートフォーカス
撮影距離		0.5m ～∞（通常時） 0.11m ～ 0.5m（マクロ時、ズームレンズ広角、[W] のみ）
シャッター速度		静止画：1/2 秒～ 1/2000 秒　動画：1/32 秒～ 1/6200 秒
TTL 露出制御		TTL 中央重点測光式プログラム AE
ホワイトバランス		TTL 方式オートホワイトバランス （オート / デイライト / 曇天 / 白熱灯 / 蛍光灯）
撮影感度		固定感度(ISO 100/200/400相当)/自動感度切換え(ISO 50～ISO 200)
ファインダ		光学実像式ファインダ　視野率約 77%
フラッシュ		自動調光式（オート /OFF/ 強制発光 / 赤目軽減）
セルフタイマー		作動時間 2 秒 /10 秒
撮影モード		ノーマル、ポートレート、風景、マクロ
液晶モニタ		1.5 型透過型 D-TFD カラー液晶モニタ
インターフェイス		専用 USB・シリアル兼用インターフェイス (Ver1.1/ マスストレージクラス対応)
電源※1		単3 形アルカリ乾電池(LR6)4 本　単3 形ニッケル水素電池(Ni-MH)4 本 単 3 形ニッケルマンガン電池（ZR6）4 本
外部電源		専用 AC アダプタ　A211H（同梱品） 入力：AC 100V ～ 240V、50 ～ 60Hz　出力：DC 6.0V 2.0A 消費電力:0.3A､16W 使用温度5 ～ 35℃ 外形寸法:43 × 104 × 31mm
電池寿命※2 (アルカリ電池)	LCD 撮影※3	約 500 枚以上
	再生	約 7 時間
サイズ(W×H×D)		105mm×60mm×31.5mm(突起部分を除く)
重量		185g（電池、SD メモリーカード、ストラップ含まず）
環境条件	温度	動作時：5℃～ 35℃
	湿度	動作時：30%～ 80%

※ 1： 単 3 形マンガン乾電池、単 3 形リチウム電池、単 3 形ニカド電池はご使用になれません。

※ 2： 撮影条件により変化します。

※ 3： 撮影条件：高精細画像サイズを 30 秒ごとに 1 回撮影、LCD 点灯、撮影ごとにズームレンズを移動、撮影 2 回に 1 回フラッシュ発光、撮影 10 回に 1 回電源 ON/OFF

カラリオインフォメーションセンター

エプソン製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間：裏表紙の一覧表をご覧ください。
電話番号：裏表紙の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

エプソン製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
エプソン販売ホームページ：http://www.i-love-epson.co.jp

ショールーム

エプソン製品を見て、触れて、操作できるショールームです。
所在地：裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。お問い合わせは裏表紙の一覧表をご覧ください。

保守サービスのご案内

■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。
記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については保証書をご覧ください。

■保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
◎お買い求めいただいた販売店
受付時間：月曜日〜金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）9:00 〜 17:30

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込/送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、いったんお預かりして修理いたします。	無償	基本料+技術料+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドア	• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 (ドア to ドアサービス料金のみ)	有償 (ドア to ドアサービス料金+修理代)

■画像のバックアップについてのご注意

カメラの故障により修理を依頼される場合、バックアップが可能な状態であれば画像のバックアップを必ずお取りください。

修理状況によっては、画像が消失してしまうことや、画像を復元できないことがありますが、撮影内容の補償、または撮影できなかったことによる損失の補償等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

■数字・アルファベット

■ひらがな・カタカナ

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルパソコンの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示。）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネットFAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けするサービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話　**0570－090－090**（全国ナビダイヤル）　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。

＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570－004116（全国ナビダイヤル）　【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日を除く）

＊ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルはご利用いただけません。

＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

＊ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、下記の最寄り窓口へお問い合わせください。

札幌（011）222－7931　仙台（022）214－7624　東京（042）585－8555　名古屋（052）202－9531　大阪（06）6399－1115
広島（082）240－0430　福岡（092）452－3942　【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221－7911　東京（042）585－8500　名古屋（052）202－9532　大阪（06）6397－4359　福岡（092）452－3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内

東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734

【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。　http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンアートスタジオあずみ野　〒399-8201 長野県南安曇郡豊科町南穂高1115 スワンガーデン安曇野内
【開館時間】 10:00～18:00（水曜日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.i-love-epson.co.jp/	▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120－251528　でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2003. 5（A）

Exif Print

DPOF
Digital Print Order Format

PRINT Image Matching

PRINT Image Matchingは、デジタルカメラによって生成されたイメージのヘッダーに含まれるコマンド（カラーセッティング、イメージパラメータ情報）をベースとした画像処理技術を示しています。
PRINT Image Matchingの仕様書 Version 2.0に対する著作権はセイコーエプソン株式会社が所有しています。

SD ™

Printed in Japan XX.XX-XX

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4044684_00	全て	新規制定	